

# 総合検査案内

## CONTENTS

検査項目索引	2
ご利用の手引き	18
実施料について	28
緊急報告対象項目とその基準	30
基準値（抜粋）	31
医師会提供セット検査一覧	32
医師会Web参照システム& オーダリングシステム「IC Cat's」のご案内	34

<b>生化学検査</b>	2
蛋白	2
生体色素	2
酵素	3
アインザイム	6
低分子窒素化合物	6
糖・有機酸	8
脂質	10
ビタミン	12
電解質・微量金属	14
ポルフィリン関連	16
その他	17
産業衛生関連検査	18
<b>薬毒物検査</b>	27
抗てんかん剤	27
催眠剤・抗不安剤	28
精神神経用剤	29
抗不整脈剤	30
強心剤	31
気管支拡張剤	31
抗生剤・抗ウイルス剤	31
抗真菌剤	32
解熱・鎮痛剤	32
鎮痛剤	32
抗炎症・抗リウマチ剤	32
抗ヒスタミン・抗パーキンソン薬	33
抗パーキンソン薬	33
抗悪性腫瘍剤	33
免疫抑制剤	33
規制薬・農薬	34
<b>内分泌学検査</b>	40
下垂体	40
甲状腺	41
副甲状腺	42
副腎髄質・交感神経・中枢神経	44
腎・副腎皮質	46
性腺	48
胎盤	49
膀胱・消化管	49
その他	50
<b>腫瘍関連検査</b>	53
腫瘍関連検査	53
<b>ウイルス学検査</b>	61
ウイルス抗体の検出	61
肝炎ウイルス関連検査	69
レトロウイルス	72
ウイルス抗原の検出	73
ウイルス核酸の検出	74
ウイルス分離・同定	82
<b>免疫血清学検査</b>	87
感染症血清反応	87
蛋白	92
免疫グロブリン	98
補体	101
自己免疫関連	101
血液型検査	106
<b>血液学検査</b>	118
血球計数	118
形態学的検査	119
血液寄生虫類	120
出血凝固検査	120
<b>微生物学検査</b>	125
一般細菌検査	125
抗酸菌検査	126
病原性大腸菌検査	126
<b>一般臨床検査</b>	129
尿検査	129
糞便検査	130
髄液検査	130
腹水・胸水・穿刺液検査	131
精液検査	131
<b>病理学検査</b>	133
病理組織検査	133
細胞診検査(婦人科)	134
細胞診検査(その他)	134
<b>容器一覧</b>	136

# 検査項目索引

索引  
(ア) (イ)

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
<b>ア</b>			
亜鉛(Zn)	15	D007 37	136
(抗)アクアポリン4抗体	98	D014 45	1000
アザニン→6-チオグアニンヌクレオチド	33		
(α <sub>1</sub> )アシドグリコプロテイン(α <sub>1</sub> AG)	93		
アスコルビン酸(ビタミンC)	13	D007 60	305
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST)	3	D007 3	17
アスピリン(サリチル酸)	32	B001 2イ	[470]
アスペノン→アプリンジン	30	B001 2イ	[470]
アスペルギルス抗原	91	D012 29	157
アスペルギルス抗体	91		
(抗)アセチルコリンレセプター結合抗体	105	D014 43	798
アセトアミノフェン	32	D007 46	185
アセトン	17		
アデノ《CF》	61	D012 11	79
アデノウイルス-遺伝子系統解析	75		
アデノウイルス-DNA同定	75		
アデノシンデアミナーゼ(ADA)	4	D007 11	32
アデノ 1型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 2型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 3型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 4型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 5型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 6型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 7型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 8型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 11型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 19型《NT》	61	D012 11	79
アデノ 37型《NT》	61	D012 11	79
アトピー鑑別試験(IgEファディアトープ)	100	D015 21	194
アフィニール→エベロリムス	33	B001 2イ	[470]
アブストラル→フェンタニル	32		
アプリンジン	30	B001 2イ	[470]
アヘン系麻薬検査	34		
アポ蛋白A-I (アポリポ蛋白A-I)	12	D007 10	※
アポ蛋白A-II (アポリポ蛋白A-II)	12	D007 10	※
アポ蛋白B(アポリポ蛋白B)	12	D007 10	※
アポ蛋白C-II (アポリポ蛋白C-II)	12	D007 10	※
アポ蛋白C-III (アポリポ蛋白C-III)	12	D007 10	※
アポ蛋白E(アポリポ蛋白E)	12	D007 10	※
アポ蛋白E表現型(アポリポ蛋白E表現型)	12		
アミオダロン	31	B001 2イ	[470]
アミカシン	32	B001 2イ	[470]
アミカマイシン→アミカシン	32	B001 2イ	[470]
アミサリン→プロカインアミド	30	B001 2イ	[470]
アミトリプチリン	29		
アミノ酸分画	7	D010 4口	1141
アミノ酸11分画	8	D010 4口	1141
(血清)アミラーゼ(AMY/S)	3	D007 1	11
(尿)アミラーゼ(AMY/U)	4	D007 1	11
(瞬)アミラーゼ	6	D007 14	48

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
アミロイドA(SAA)	93	D015 6	47
アミロイドβ(1-40)	97		
アミロイドβ(1-42)	97		
アメーバ検査	130	D017 3	64
アモバン→ゾピクロン	29		
アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT)	3	D007 3	17
アルカリフォスファターゼ(ALP)	3	D007 1	11
アルカリフォスファターゼ(ALP)アイソザイム	6	D007 14	48
アルドステロン	46	D008 16	125
アルドステロン/レニン活性比	46		
アルドステロン/レニン濃度比	46		
アルドラーゼ(ALD)	3	D007 1	11
アルブミン(Alb)	2	D007 1	11
アルブミン(Alb)《ネフェロメトリー法》	92	D007 1	11
(尿中)アルブミン	92	D001 8	99
アルブミン・グロブリン比(A/G)	2		
アルプラゾラム	28		
アルベカシン	32	B001 2イ	[470]
アルミニウム(Al)	15	D007 29	112
アレビアチン→フェニトイン	27	B001 2イ	[470]
(特異的吸入性)アレルゲン(IgEファディアトープ)	100	D015 21	194
(特異的)アレルゲン16種(IgE-CAP16)	100	D015 13	1430
アンカロン→アミオダロン	31	B001 2イ	[470]
アンジオテンシンI転換酵素(ACE)	46	D007 38	140
(α <sub>1</sub> )アンチトリプシン(α <sub>1</sub> AT)	93	D006 11	80
アンチトロンビン活性(AT)	121	D006 10	70
アンチプラスミン活性(α <sub>2</sub> PI)	121	D006 15	128
(血中)アンモニア(NH <sub>3</sub> )	7	D007 16	50
<b>イ</b>			
イーケプラ→レベチラセタム	27	B001 2イ	[470]
イーフェンバツカル→フェンタニル	32		
胃がんリスク層別化検査(ABC分類)	5		
イノベロン→ルフィナミド	28	B001 2イ	[470]
(抗)胃壁細胞抗体(抗パリエタル細胞抗体)	105		
イマチニブ	33	B001 2イ	[470]
イミドール→イミプラミン	30		
イミプラミン	30		
イムラン→6-チオグアニンヌクレオチド	33		
インジウム(In)	18		
インスリン(IRI)	49	D008 10	103
インスリン抗体	49	D014 6	110
インターフェロン-λ3(IFN-λ3)	96	D015 28	340
(可溶性)インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	55	D009 30	438
インターロイキン-6(IL-6)《ECLIA》	96	D015 17	170
インドシアニングリーン(ICG)	17	D289 2	[100]
インフルエンザ《HI》	67	D012 11	79+79
インフルエンザA型《CF》	67	D012 11	79
インフルエンザB型《CF》	67	D012 11	79
インプロメン→プロムペリドール	29	B001 2イ	[470]

# 検査項目索引

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
<b>ウ</b>			
ウイルス同定	82		
ウイルス分離	82		
ヴェーアレルギー39	100	D015 13	1430
ウロビリノーゲン定性	129		
ウロビリニン定性	129		
ウロポルフィリン	16	D001 10	105

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
<b>エ</b>			
エイズウイルス (HIV)	72	D012 19	127
エクセグラン→ゾニサミド	27	B001 2イ	[470]
エコー 1型《NT》	65	D012 11	79
エコー 3型《HI》	65	D012 11	79
エコー 3型《NT》	65	D012 11	79
エコー 4型《NT》	65	D012 11	79
エコー 5型《NT》	65	D012 11	79
エコー 6型《NT》	65	D012 11	79
エコー 7型《HI》	66	D012 11	79
エコー 7型《NT》	66	D012 11	79
エコー 9型《NT》	66	D012 11	79
エコー 11型《HI》	66	D012 11	79
エコー 11型《NT》	66	D012 11	79
エコー 12型《HI》	66	D012 11	79
エコー 12型《NT》	66	D012 11	79
エコー 13型《NT》	66	D012 11	79
エコー 14型《NT》	66	D012 11	79
エコー 16型《NT》	66	D012 11	79
エコー 17型《NT》	66	D012 11	79
エコー 18型《NT》	66	D012 11	79
エコー 19型《NT》	66	D012 11	79
エコー 21型《NT》	66	D012 11	79
エコー 22型《NT》	67	D012 11	79
エコー 24型《NT》	67	D012 11	79
エコー 25型《NT》	67	D012 11	79
エコー 30型《NT》	67	D012 11	79
エスタゾラム	28		
(血液塗抹標本) エステラーゼ染色	119	D005 6注	各27加算
(骨髓塗抹標本) エステラーゼ染色	120	D005 14注	各40加算
エストラジオール (E <sub>2</sub> )	48	D008 36	172
エタノール	17	D007 27	108
エチゾラム	28		
エトスクシミド	27	B001 2イ	[470]
エピレオプチマル→エトスクシミド	27	B001 2イ	[470]
エベロリムス	33	B001 2イ	[470]
(子宮頸管粘液中顆粒球) エラスターゼ	49	D004 8	119
エラスターゼ1	53	D009 8	123
エリスロポエチン (EPO)	50	D008 41	209
エルタシン→ゲンタマイシン	31	B001 2イ	[470]
塩基性フェトプロテイン (BFP)	53	D009 16	150
塩酸アミオダロン	31	B001 2イ	[470]
塩酸バンコマイシン→バンコマイシン	32	B001 2イ	[470]

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
<b>オ</b>			
塩素 (Cl)	14	D007 1	11
エンテロウイルス/ライノウイルス-遺伝子系統解析	80		
エンテロウイルス/ライノウイルス-RNA 同定	80		
エンテロ 70型《NT》	63		
エンテロ 71型《NT》	63		
(透析液中) エンドトキシン	88		
エンドトキシン定量《ES法》	88	D012 50	236
<b>オ</b>			
黄体形成ホルモン (LH)	40	D008 13	108
黄疸指数 (モイレン)	3		
オウム病抗体	89	D012 11	79
オートタキシン (ATX)	95	D007 48	194
オキシコドン	32		
オキシコンチン→オキシコドン	32		
オキノーム→オキシコドン	32		
オキファスト→オキシコドン	32		
(低カルボキシル化) オステオカルシン (ucOC)	44	D008 26	154
オステオカルシン (BGP) 《血清》	43	D008 28	157
おたふくかぜ (ムンプス)	68	D012 11	79
オブソ→モルヒネ	32		
オリゴクローナルバンド《等電電気泳動法》	98	D004 11	522
オリベス→リドカイン	30	B001 2イ	[470]

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
<b>カ</b>			
覚せい剤検査	34		
喀痰中好酸球	118	D005 3	15
ガストリン放出ペプチド前駆体 (Pro GRP)	54	D009 21	175
活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	120	D006 7	29
カテコールアミン3分画	44	D008 33	165
(遊離) カテコールアミン3分画	44	D008 33	165
カドミウム (Cd)	16		
ガバペン→ガバペンチン	27	B001 2イ	[470]
ガバペンチン	27	B001 2イ	[470]
可溶性メソテリン関連蛋白 (メソテリン)	54	D009 26	220
可溶性インターロイキン-2レセプター (sIL-2R)	55	D009 30	438
可溶性フィブリンモノマー複合体 (SFMC) 定量	121	D006 29	221
可溶性フィブリンモノマー (SF)	121	D006 12	93
(抗) ガラクトース欠損IgG抗体 (CA・RF)	101	D014 7	114
カリウム (K)	14	D007 1	11
(子宮頸管粘液中) 顆粒球エラスターゼ	49	D004 8	119
カルシウム (Ca)	14	D007 1	11
(抗) カルジオリピン抗体IgG	105	D014 28	226
(抗) カルジオリピン抗体IgM	105	D014 28	226
(抗) カルジオリピン・β <sub>2</sub> GP I 複合体抗体	105	D014 27	223
カルシトニン (CT)	42	D008 20	133
カルニチン	13	D007 23	95+95
カルバマゼピン	27	B001 2イ	[470]
(便中) カルプロテクチン	97	D003 9	270
コロナール→アセトアミノフェン	32	D007 46	185
肝細胞増殖因子 (HGF)	51	D007 52	227

# 検査項目索引

索引

カ  
キ  
ク

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
カンジダマンナン抗原	91	D012 21	134
感受性検査(一般細菌)	125	D019 1	180
(抗)肝腎マイクログロム-1抗体	104	D014 25	215
間接クームス試験(抗グロブリン試験)	106	D011 2ロ	47
間接ビリルビン(I-BIL)	3		
感染性ぶどう膜炎マルチスクリーニング	81 88		
癌胎児性抗原(CEA)	53	D009 2	99
(頸管腔分泌液中)癌胎児性フィブロネクチン	49	D015 23	204
寒冷凝集反応	87	D014 1	11

## キ

キシロカイン→リドカイン	30	B001 2イ	[470]
キニジン	30	B001 2イ	[470]
凝固第Ⅱ因子活性(F2)	123	D006 30	223
凝固第Ⅴ因子活性(F5)	123	D006 30	223
凝固第Ⅶ因子活性(F7)	123	D006 30	223
凝固第Ⅷ因子インヒビター(F8INH)	123	D006 20	144
凝固第Ⅷ因子活性(F8)	123	D006 30	223
凝固第Ⅸ因子インヒビター(F9INH)	123	D006 20	144
凝固第Ⅸ因子活性(F9)	123	D006 30	223
凝固第Ⅹ因子活性(F10)	123	D006 30	223
凝固第ⅩⅠ因子活性(F11)	123	D006 30	223
凝固第ⅩⅡ因子活性(F12)	123	D006 30	223
凝固第ⅩⅢ因子定量(F13)	123	D006 30	223
凝固第Ⅶ因子様抗原定量(フォン・ウィルブランド因子)	122	D006 21	147
(抗)筋特異的チロシンキナーゼ抗体	105	D014 45	1000

## ク

グアナーゼ	4	D007 12	35
クームス試験(抗グロブリン試験)	106	D011 2イ	34
クエン酸	9		
クラミジア核酸同定(うがい液)《TaqManPCR法》	90	D023 2	193
クラミジア・トラコーマ核酸同定《TaqManPCR法》	90	D023 2	193
クラミジア・トラコーマ抗体 IgA & IgG	90	D012 40	200
クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体IgA	90	D012 10	75
クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体IgG	90	D012 9	70
クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体IgM	90	D012 27	152
クリオグロブリン	93	D015 5	42
グリコアルブミン(GA)	8	D007 17	55
グリコヘモグロビンA1c(NGSP)	8	D005 9	49
グリベック→イマチニブ	33	B001 2イ	[470]
(膵)グルカゴン	50	D008 25	150
グルコース(GLU)	8	D007 1	11
グルコース負荷試験	18	D288 1	[200]
グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミラーゼ(GOT)	3	D007 3	17
グルタミン酸ピルビン酸トランスアミナーゼ(GPT)	3	D007 3	17
クレアチニン(CRE)	6	D007 1	11
クレアチニンクリアランス	17		
クレアチンキナーゼ(CK, CPK)	3	D007 1	11
クレアチンキナーゼ(CK)アイソザイム	6	D007 17	55
クロール(CI)	14	D007 1	11

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
クロール定量(髄液)	130	D007 1	11
クロストリジオイデス・ディフィシル毒素遺伝子検出	88	D023-2 4	450
クロチアゼパム	28		
クロナゼパム	27	B001 2イ	[470]
クロバザム	27	B001 2イ	[470]
クロム(Cr)	15		
クロールプロマジン	29		

## ケ

頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン	49	D015 23	204
血液浸透圧	17	D005 3	15
結核菌群抗原	126	D012 53	291
結核菌群同定	126	D023 13	410
結核菌特異的インターフェロン-γ遊離試験	126	D015 30	594
血色素量(ヘモグロビン)	118	D005 5	21
(抗)血小板抗体	106	D011 8	261
血小板数(PLT)	118	D005 5	21
血小板第4因子(PF-4)	122	D006 26	178
血小板第4因子-ヘパリン複合体抗体	106	D011 10	390
血小板表面IgG(PA-IgG)	106	D011 6	193
血漿レニン活性(PRA)	46	D008 8	100
血清アミラーゼ(AMY/S)	3	D007 1	11
血清鉄(Fe)	14	D007 1	11
血清銅(Cu)	14	D007 5	23
血清補体価(CH <sub>50</sub> )	101	D015 4	38
結石鑑別	18	D010 2	117
血中アンモニア(NH <sub>3</sub> )	7	D007 16	50
血中FDP	120	D006 11	80
血糖値(グルコース)	8	D007 1	11
(17-)ケトステロイド分画(17-KS分画)	47	D008 43	213
(尿中)ケトン体	129		
ケトン体分画	9	D007 19	59
幻覚剤検査	34		
嫌気性培養	125	D018 注1	122 加算
ゲンタシン→ゲンタマイシン	31	B001 2イ	[470]
ゲンタマイシン	31	B001 2イ	[470]

## コ

抗アクアポリン4抗体	98	D014 45	1000
抗アセチルコリンレセプター結合抗体	105	D014 43	798
抗胃壁細胞抗体(抗パリエタル細胞抗体)	105		
抗インスリン抗体	49	D014 6	110
抗うつ薬スクリーニング	30		
抗核抗体(ANA)	101	D014 5	102
抗ガラクトース欠損IgG抗体(CA・RF)	101	D014 7	114
抗カルジオリピン抗体IgG	105	D014 28	226
抗カルジオリピン抗体IgM	105	D014 28	226
抗カルジオリピン・β <sub>2</sub> GP I 複合体抗体	105	D014 27	223
抗肝腎マイクログロム-1抗体	104	D014 25	215
高感度心筋トロポニンI	94	D007 29	112
高感度HBs抗原	69	D013 3	88

# 検査項目索引

索引

(コ)

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
高感度PSA	54	D009 9	124
抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体	105	D014 45	1000
抗グロブリン試験(クームス試験)	106	D011 2イ	34
抗血小板抗体	106	D011 8	261
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体(TPO-Ab)	42 103	D014 10	142
抗好中球細胞質抗体(C-ANCA)	104	D014 31	259
抗サイログロブリン抗体(Tg-Ab)	41 103	D014 9	140
(鼻汁中)好酸球	118	D005 3	15
好酸球数	118	D005 4	17
抗酸菌同定	126	D021	361
抗酸菌分離培養	126		
抗酸菌薬剤感受性検査	126	D022	400
抗糸球体基底膜抗体(抗GBM抗体)	105	D014 32	262
抗シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)	101	D014 24	198
甲状腺刺激抗体(TSAb, TSH刺激性レセプター抗体)	42	D014 38	340
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	40	D008 9	101
甲状腺刺激ホルモン(TSH)《ECLIA》	40	D008 9	101
抗ストレプトリジンO(ASO)定量	87	D012 1	15
抗セントロメア抗体	103	D014 19	174
抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体(P-ANCA)	104	D014 30	258
好中球ゼラチナーゼ結合性リポカリン	96	D001 19	210
抗デスマグレイン1抗体	104	D014 37	300
抗デスマグレイン3抗体	104	D014 33	270
抗トポイソメラーゼ I 抗体《CLEIA》	102	D014 14	157
抗パリエタル細胞抗体(抗胃壁細胞抗体)	105		
抗平滑筋抗体	104		
抗ミトコンドリア抗体	104	D014 20	181
抗ミトコンドリアM2抗体	104	D014 21	189
抗ミューラー管ホルモン(AMH)	48	D008 52	600
抗利尿ホルモン(バゾプレシン)	41	D008 47	230
抗リン脂質抗体(APL)パネル	105	D014 28	678
抗AChR抗体	105	D014 43	798
抗AQP4抗体	98	D014 45	1000
抗ARS抗体	102	D014 22	190
抗BP180抗体	104	D014 33	270
抗CADM-140抗体	103	D014 34	270
抗CCP抗体	101	D014 24	198
抗CL-β2GP1抗体	105	D014 27	223
抗DNA抗体	102	D014 17	163
抗ds DNA抗体 IgG	102	D014 17	163
抗ds DNA抗体 IgM	102		
抗Dsg1抗体	104	D014 37	300
抗Dsg3抗体	104	D014 33	270
抗GAD抗体	49 103	D008 21	134
抗GBM抗体(抗糸球体基底膜抗体)	105	D014 32	262
抗IA-2抗体	49 103	D008 43	213
抗Jo-1抗体《CLEIA》	102	D014 9	140
抗LKM-1抗体	104	D014 25	215
抗MDA5抗体	103	D014 34	270
抗Mi-2抗体	103	D014 34	270

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
抗MuSK抗体	105	D014 45	1000
抗p53抗体	53	D009 19	163
抗RNAポリメラーゼⅢ抗体	102	D014 18	170
抗RNP抗体《CLEIA》	102	D014 11	144
抗Scl-70抗体《CLEIA》	102	D014 14	157
抗Sm抗体《CLEIA》	102	D014 12	151
抗SS-A抗体《CLEIA》	102	D014 16	161
抗SS-B抗体《CLEIA》	102	D014 15	158
抗ss DNA抗体 IgG	102	D014 17	163
抗TIF1-γ抗体	103	D014 34	270
抗TSHレセプター抗体定量(TRAb定量)	42	D014 26	220
抗U1-RNP抗体《CLEIA》	102	D014 11	144
コカイン系麻薬検査	34		
小型球形ウイルス(ノロウイルス)-RNA同定	80		
(尿素)呼気試験(ピロニック®)	91	D023-2 2	70
(尿素)呼気試験(IR)	91	D023-2 2	70
呼吸器病原体マルチスクリーニング	81	D023 16	1800
コクサッキーA群 2型《NT》	63	D012 11	79
コクサッキーA群 3型《NT》	63	D012 11	79
コクサッキーA群 4型《NT》	63	D012 11	79
コクサッキーA群 5型《NT》	63	D012 11	79
コクサッキーA群 6型《NT》	63	D012 11	79
コクサッキーA群 7型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーA群 9型《CF》	64	D012 11	79
コクサッキーA群 9型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーA群 10型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーA群 16型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 1型《CF》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 1型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 2型《CF》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 2型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 3型《CF》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 3型《NT》	64	D012 11	79
コクサッキーB群 4型《CF》	65	D012 11	79
コクサッキーB群 4型《NT》	65	D012 11	79
コクサッキーB群 5型《CF》	65	D012 11	79
コクサッキーB群 5型《NT》	65	D012 11	79
コクサッキーB群 6型《CF》	65	D012 11	79
コクサッキーB群 6型《NT》	65	D012 11	79
骨型アルカリフォスファターゼ	43	D008 30	161
骨髄像(マルグ)	119	D005 14	788
コデイン	32		
(ヒト絨毛性)ゴナドトロピン(HCG)	49	D008 21	134
コプロポルフィリン定量	16	D007 50	210
コリンエステラーゼ(ChE,Ch-E)	3	D007 1	11
コルチゾール	46	D008 15	124
(総)コレステロール(T-Cho)	10	D007 3	17
(遊離)コレステロール(F-Cho)	10	D007 1	11
(HDL-)コレステロール(HDL-Cho)	10	D007 3	17
(LDL-)コレステロール(LDL-Cho)	10	D007 4	18
(レムナント様リポ蛋白-)コレステロール(RLP-Cho)	12	D007 43	179

# 検査項目索引

索引

〈コ〉  
〈セ〉

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
コンスタン→アルプラゾラム	28		
コントミン→クロルプロマジン	29		
<b>サ</b>			
サーティカン→エベロリムス	33	B001 2イ	[470]
(肺)サーファクタントプロテインA (SP-A)	97	D007 35	130
(肺)サーファクタントプロテインD (SP-D)	97	D007 37	136
サイアミン(ビタミンB <sub>1</sub> )	12	D007 53	239
サイクリックAMP (c-AMP)	51	D008 35	170
サイトケラチン19フラグメント(シフラ)	54	D009 17	158
サイトメガロウイルス核酸定量	77	D023 16	450
(尿中)サイトメガロウイルス核酸同定(新生児尿)	77	D023 18	825
サイトメガロウイルス抗原《アンチジェネミア法》	73	D012 54	366
サイトメガロウイルス(CMV)-DNA定量(リンパ球)	77		
サイトメガロウイルス(CMV)-DNA同定	77		
サイトメガロ(CMV)《CF》	63	D012 11	79
サイトメガロ(CMV)IgG	63	D012 42	206
サイトメガロ(CMV)IgM	63	D012 42	206
細胞種類(髄液)	130	D004 4	62
細胞数(髄液)	130	D004 4	62
サイレース→フルニトラゼパム	28		
サイロキシン結合グロブリン(TBG)	42	D008 17	130
(総)サイロキシン(T <sub>4</sub> )	41	D008 12	108
(総)サイロキシン(T <sub>4</sub> )《ECLIA》	41	D008 12	108
(遊離)サイロキシン(FT <sub>4</sub> )	41	D008 15	124
(遊離)サイロキシン(FT <sub>4</sub> )《ECLIA》	41	D008 15	124
サイログロブリン(Tg)	41	D008 18	131
(抗)サイログロブリン抗体(Tg-Ab)	41 103	D014 9	140
サブタイプ系統解析(HCV)	71		
サブリン→ピガバトリン	28	B001 2イ	[470]
サリチル酸(アスピリン)	32	B001 2イ	[470]
ザロンチン→エトスクシミド	27	B001 2イ	[470]
(総)三塩化物(TTC)	18		
サンディミュン→シクロスポリン	33	B001 2イ	[470]
三・四環系抗うつ薬スクリーニング	30		
サンリズム→ピルシカイニド	31	B001 2イ	[470]

<b>シ</b>			
ジアゼパム	27	B001 2イ	[470]
シアノコバラミン(ビタミンB <sub>12</sub> )	12	D007 38	140
ジアパックス→ジアゼパム	27	B001 2イ	[470]
シアリルLe <sup>x</sup> -i抗原(SLX)	53	D009 14	144
シアリルTn抗原(STN)	55	D009 15	146
子宮頸管粘液中顆粒球エラスターゼ	49	D004 8	119
(抗)糸球体基底膜抗体(抗GBM抗体)	105	D014 32	262
シクロスポリン	33	B001 2イ	[470]
ジゴキシン	31	B001 2イ	[470]
ジゴシン→ジゴキシン	31	B001 2イ	[470]
(総)脂質(TL)	10		
シスタチンC	7	D007 30	115
ジソピラミド	30	B001 2イ	[470]

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
(抗)シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)	101	D014 24	198
ジヒドロコデイン	34		
シフラ(サイトケラチン19フラグメント)	54	D009 17	158
シベノール→シベンゾリン	31	B001 2イ	[470]
シベンゾリン	31	B001 2イ	[470]
脂肪酸分画	11	D010 7	405
脂肪酸4分画	11	D010 7	405
(ヒト)絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	49	D008 21	134
(ヒト)絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット(遊離HCG-β)	55	D008 19	132
消化状態	130	D003 2	20
シロリムス	33	B001 2イ	[470]
心筋トロポニンI	94	D007 29	112
神経特異エノラーゼ(NSE)	54	D009 12	142
心筋筋オシニン軽鎖I	94	D007 45	184
(ヒト)心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)	94	D007 36	135
浸透圧	17	D005 3	15
(ヒト)心房性Na利尿ペプチド(hANP)	50	D008 46	221

<b>ス</b>			
脾アミラーゼ	6	D007 14	48
髄液細胞種類	130	D004 4	62
髄液細胞数	130	D004 4	62
水銀(Hg)	16		
脾グルカゴン(IRG)	50	D008 25	150
推算GFRcreat	6		
推算GFRcys	7		
水痘・帯状ヘルペスウイルス(VZV)-DNA定量	77		
水痘・帯状ヘルペスウイルス-DNA定量(リンパ球)	77		
水痘・帯状ヘルペスウイルス(VZV)-DNA同定	77		
水痘・帯状ヘルペス(VZV)定量IgG	62	D012 42	206
水痘・帯状ヘルペス(VZV)定量IgM	62	D012 42	206
水痘・帯状ヘルペス(VZV)《CF》	62	D012 11	79
脾ホスホリパーゼA <sub>2</sub> (脾PLA <sub>2</sub> )	4	D007 49	204
スチリペントール	28	B001 2イ	[470]
スチレン代謝物	18		
ステロイド10分画	47		
(抗)ストレプトリジンO(ASO)定量	87	D012 1	15
スロービッド→テオフィリン	31	B001 2イ	[470]

<b>セ</b>			
精液量	131	D004 5	70
精子運動率	131		
精子生存率	131		
精子濃度(精子数)	131	D004 5	70
成長ホルモン(GH)	40	D008 13	108
赤血球数(RBC)	118	D005 5	21
赤血球プロトポルフィリン	16	D007 56	272
セニラン→プロマゼパム	29		
セルシン→ジアゼパム	27	B001 2イ	[470]
セルセプト→ミコフェノール酸	33	B001 2イ	[470]
セルプラスミン(Cp)	93	D015 9	90

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
セレナミン→ジアゼパム	27	B001 2イ	(470)
セレニカR→バルプロ酸	27	B001 2イ	(470)
セレネース→ハロペリドール	29	B001 2イ	(470)
セレン (Se)	15	D007 39	144
セロトニン (5-HT)	45		
潜血反応(尿)	129		
全脂質脂肪酸分画	11	D010 7	405
(抗) セントロメア抗体	103	D014 19	174
(高感度) 前立腺特異抗原 (PSA)	54	D009 9	124
前立腺特異抗原 (PSA)	54		
前立腺特異抗原 (PSA) F/T比	54	D009 16	150

## ソ

総コレステロール (T-Cho)	10	D007 3	17
総サイロキシシン (T <sub>4</sub> )	41	D008 12	108
総サイロキシシン (T <sub>4</sub> ) (ECLIA)	41	D008 12	108
総三塩化物 (TTC)	18		
総脂質 (TL)	10		
総胆汁酸 (TBA)	10	D007 13	47
総蛋白 (TP)	2	D007 1	11
総鉄結合能 (TIBC) (比色法)	14	D007 1	11
総ビリルビン (T-BIL)	2	D007 1	11
総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)	8	D010 5	283
総ホモシステイン	8	D010 4イ	279
総IgE (非特異的IgE)	99	D015 10	100
組織因子経路インヒビター2 (TFPI2)	55	D009 23	190
組織ポリペプチド抗原 (TPA)	53	D009 5	110
ソタコール→ソタロール	31	B001 2イ	(470)
ソタロール	31	B001 2イ	(470)
ゾニサミド	27	B001 2イ	(470)
ゾピクロン	29		
ソマトメジン-C (IGF-I)	41	D008 42	212
ソラナックス→アルプラゾラム	28		
ゾルピデム	29		
ソレントミン→プロチゾラム	28		

## タ

ダイアアップ→ジアゼパム	27	B001 2イ	(470)
大腸菌血清型別	126		
大腸菌ベロ毒素検出	126	D023-2 3	189
大麻・マリファナ検査	34		
第Ⅱ因子活性 (F2)	123	D006 30	223
第Ⅴ因子活性 (F5)	123	D006 30	223
第Ⅶ因子活性 (F7)	123	D006 30	223
第Ⅷ因子インヒビター (F8INH)	123	D006 20	144
第Ⅷ因子活性 (F8)	123	D006 30	223
第Ⅸ因子インヒビター (F9INH)	123	D006 20	144
第Ⅸ因子活性 (F9)	123	D006 30	223
第Ⅹ因子活性 (F10)	123	D006 30	223
第ⅩⅠ因子活性 (F11)	123	D006 30	223
第ⅩⅡ因子活性 (F12)	123	D006 30	223

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
第ⅩⅢ因子定量 (F13)	123	D006 30	223
第Ⅷ因子様抗原 (フォン・ウィルブランド因子定量)	122	D006 21	147
タウ蛋白	97	D004 13	622
タクロリムス	33	B001 2イ	(470)
タゴシッド→テイコプラニン	32	B001 2イ	(470)
タリウム (Tl)	16		
(総) 胆汁酸 (TBA)	10	D007 13	47
単純ヘルペスウイルス特異抗原 (FAT)	73	D012 37	180
単純ヘルペスウイルス (HSV)-DNA定量	76		
単純ヘルペスウイルス (HSV)-DNA定量 (リンパ球)	76		
単純ヘルペスウイルス (HSV)-DNA同定	76		
単純ヘルペス (HSV) (CF)	62	D012 11	79
単純ヘルペス (HSV) IgG	62	D012 42	206
単純ヘルペス (HSV) IgM	62	D012 42	206
単純ヘルペス (HSV) 1型 (NT)	62	D012 11	79
単純ヘルペス (HSV) 2型 (NT)	62	D012 11	79
(総) 蛋白 (TP)	2	D007 1	11
蛋白定性 (尿)	129		
蛋白定量 (尿)	129	D001 1	7
蛋白定量 (髄液)	130	D007 1	11
蛋白定量 (穿刺液)	131	D007 1	11
蛋白分画 (PR-F)	2	D007 4	18
タンボコール→フレカイニド	31	B001 2イ	(470)

## チ

チミジンキナーゼ活性 (TK)	5 56	D005 12	233
中性脂肪 (TG)	10	D007 1	11
虫体鑑別 (糞便)	130	D003 3	23
虫卵 (糞便) (塗抹)	130	D003 2	20
虫卵 (糞便) (集卵)	130	D003 1	15
直接クームス試験 (抗グロブリン試験)	106	D011 2イ	34
直接ビリルビン (D-BIL)	2	D007 1	11
チルミメール→メキシレチン	31	B001 2イ	(470)
沈渣 (尿)	129		
沈渣 (穿刺液)	131		

## ツ

ツツガ虫 Gilliam IgG	89	D012 43	207
ツツガ虫 Gilliam IgM	89	D012 43	207
ツツガ虫 Karp IgG	89	D012 43	207
ツツガ虫 Karp IgM	89	D012 43	207
ツツガ虫 Kato IgG	89	D012 43	207
ツツガ虫 Kato IgM	89	D012 43	207

## テ

ディアコミット→スチリペントール	28	B001 2イ	(470)
低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC)	44	D008 26	154
テイコプラニン	32	B001 2イ	(470)
定量クームス試験 (抗グロブリン試験)	106	D011 2ロ	47
デオキシピリジノリン (Dpyr) [骨粗鬆症]	43	D008 39	191
デオキシピリジノリン (Dpyr)	55	D008 39	191

# 検査項目索引

索引

テ  
ニ

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
テオドール→テオフィリン	31	B001 2イ	[470]
テオフィリン	31	B001 2イ	[470]
テオロング→テオフィリン	31	B001 2イ	[470]
テグレートール→カルバマゼピン	27	B001 2イ	[470]
デシプラミン	30		
テストステロン	48	D008 14	122
(遊離)テストステロン	48	D008 29	159
(抗)デスマグレイン1抗体	104	D014 37	300
(抗)デスマグレイン3抗体	104	D014 33	270
(血清)鉄(Fe)	14	D007 1	11
(総)鉄結合能(TIBC)《比色法》	14	D007 1	11
(不飽和)鉄結合能(UIBC)《比色法》	14	D007 1	11
(血液塗抹標本)鉄染色	119	D005 6注	各27加算
(骨髓液塗抹標本)鉄染色	120	D005 14注	各40加算
デハイドロエピアンドロステロンサルフェート(DHEA-S)	47	D008 34	169
デパケン→バルプロ酸	27	B001 2イ	[470]
デパス→エチゾラム	28		
デルタ-アミノレブリン酸(δ-ALA)	16	D001 11	109

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
透析液中エンドトキシン	89		
糖定性<尿>	129		
糖定量<尿>	129	D001 2	9
糖定量<髄液>	130	D007 1	11
糖定量<穿刺液>	131	D007 1	11
糖負荷試験	18	D288 1	[200]
(血清)銅(Cu)	14	D007 5	23
(尿中)銅(Cu)	14	D007 5	23
トータルPAI-1(t-PAI-1)	121	D006 33	240
ドーパミン・総	45		
トキソプラズマ抗体 IgG	88	D012 14	93
トキソプラズマ抗体 IgM	88	D012 15	95
特異的アレルゲン16種(IgE-CAP16)	100	D015 13	1430
特異的吸入性アレルゲン(IgEファディアトープ)	100	D015 21	194
特異的IgE	100	D015 13	各110
特異的IgE Viewアレルギー-39	100	D015 13	1430
(鳥)特異的IgG	99	D012 60	873
トコフェロール(ビタミンE)	13		
ドパストン→L-ドーパ	33		
ドパゾール→L-ドーパ	33		
トピナー→トピラマート	28	B001 2イ	[470]
トピラマート	28	B001 2イ	[470]
トブラシン→トブラマイシン	31	B001 2イ	[470]
トフラニール→イミプラミン	30		
トブラマイシン	31	B001 2イ	[470]
(抗)トポイソメラーゼ I 抗体《CLEIA》	102	D014 14	157
塗抹(一般細菌・真菌)	125	D017 3	64
塗抹(抗酸菌)	126	D017 1	50+35
トランスサイレチン(プレアルブミン)	92	D015 12	104
トランスフェリン(Tf)	93	D015 7	60
(尿中)トランスフェリン	93	D001 9	101

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
トリアゾラム	28		
トリグリセライド(TG)	10	D007 1	11
トリクロル酢酸(TCA)	18		
トリコモナス核酸同定	91		
鳥特異的IgG	99	D012 60	873
トリプシン	4	D007 47	189
トリプタノール→アミトリプチリン	29		
トリメタジオン	27	B001 2イ	[470]
トリヨードサイロニン(T <sub>3</sub> )	41	D008 7	99
トリヨードサイロニン(T <sub>3</sub> )《ECLIA》	41	D008 7	99
(遊離)トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )	41	D008 15	124
(遊離)トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )《ECLIA》	41	D008 15	124
ドルミカム→ミダゾラム	28		
トレリーフ→ゾニサミド	27	B001 2イ	[470]
(心筋)トロポニンI	94	D007 29	112
トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	121	D006 25	176
トロンボモジュリン(TM)	122	D006 28	204

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
ナトリウム(Na)	14	D007 1	11
鉛(Pb)	15		

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
ニッケル(Ni)	15		
ニトラゼパム	27	B001 2イ	[470]
日本脳炎《CF》	67	D012 11	79
日本脳炎《HI》	67	D012 11	79
ニメタゼパム	28		
乳酸	9	D007 13	47
乳酸脱水素酵素(LD, LDH)	3	D007 1	11
乳酸脱水素酵素(LDH)アイソザイム	6	D007 14	48
ニューモシスチス・カリニ-DNA同定	92		
尿アマラーゼ(AMY/U)	4	D007 1	11
尿酸(UA)	7	D007 1	11
尿浸透圧	17	D001 3	16
尿潜血反応	129		
尿素呼気試験(ピロニック®)	91	D023-2 2	70
尿素呼気試験《IR》	91	D023-2 2	70
尿素窒素(UN)	7	D007 1	11
尿蛋白定量	129	D001 1	7
尿中アルブミン	92	D001 8	99
尿中一般物質定性半定量検査	129		
尿中ケトン体	129		
尿中サイトメガロウイルス核酸同定(新生児尿)	77	D023 18	825
尿中蛋白分画	2	D007 4	18
尿中銅	14	D007 5	23
尿中トランスフェリン	93	D001 9	101
尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体	91	D012 9	70
尿中メチルイソブチルケトン(MIBK)	18		
尿中免疫電気泳動(ベンス・ジョーンズ蛋白同定)	98	D015 22	201
尿中CMV核酸同定(新生児尿)	77	D023 18	825



検査項目	頁	診療報酬区分	点数
尿中FDP	120	D001 7	72
尿中IgG	98	D015 4	38
尿中L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)	95	D001 19	210
尿中NGAL	96	D001 19	210
尿中IV型コラーゲン	94	D001 15	184
尿沈渣	129		
尿糖定性	129		
尿糖定量	129	D001 2	9
尿比重	129		

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
パラインフルエンザ 2型(CA)《HI》	68	D012 11	各79
パラインフルエンザ 3型(HA-1)《HI》	68	D012 11	各79
パラコート	35		
(抗)パリエタル細胞抗体(抗胃壁細胞抗体)	105		
ハルシオン→トリアゾラム	28		
バルビツール酸スクリーニング	29		
バルプロ酸	27	B001 2イ	[470]
パルボウイルスB19-DNA同定	74		
パルボウイルスB19 IgG	61		
パルボウイルスB19 IgM	61	D012 42	206
バレリン→バルプロ酸	27	B001 2イ	[470]
ハロステン→ハロペリドール	29	B001 2イ	[470]
ハロペリドール	29	B001 2イ	[470]
バンコマイシン	32	B001 2イ	[470]

## ネ

ネオール→シクロスポリン	33	B001 2イ	[470]
ネコひっかき病( <i>Bartonella henselae</i> )-DNA同定	92		
ネルボン→ニトラゼパム	27	B001 2イ	[470]

## ノ

濃縮試験	18	D289 2	[100]
脳性Na利尿ペプチド(BNP)	50	D008 20	133
農業スクリーニング	35		
ノリトレン→ノルトリプチリン	29		
ノルトリプチリン	29		
ノロウイルス(SRSV)-RNA同定	80		

## ハ

肺サーファクタントプロテインA(SP-A)	97	D007 35	130
肺サーファクタントプロテインD(SP-D)	97	D007 37	136
梅毒定性《FTA-ABS》	87	D012 21	134
梅毒定性《RPR法》	87	D012 1	15
梅毒定性《TP抗体法》	87	D012 4	32
梅毒定量《RPR法》	87	D012 5	34
梅毒定量《TP抗体法》	87	D012 6	53
培養・同定(一般細菌/医真菌)《口腔・気道・呼吸器》	125	D018 1	170
培養・同定(一般細菌/医真菌)《消化器》	125	D018 2	190
培養・同定(一般細菌/医真菌)《泌尿器・生殖器》	125	D018 4	180
培養・同定(一般細菌/医真菌)《血液・穿刺液》	125	D018 3	220
培養・同定(一般細菌/医真菌)《その他の部位》	125	D018 5	170
パシーフ→モルヒネ	32		
バゾプレシン(AVP)	41	D008 47	230
白血球数(WBC)	118	D005 5	21
白血球像	119	D005 3	15
馬尿酸(HA)	18		
パニリルマンデル酸(VMA)《尿》	45	D008 4	90
(ヒト)パピローマウイルス(HPV)-DNA簡易ジェノタイプ判定	75	D023 11	352
(ヒト)パピローマウイルス(HPV)-DNA同定	75	D023 10	350
(ヒト)パピローマウイルス(HPV) 型別	74		
(ヒト)パピローマウイルス(HPV) ジェノタイプ判定	75	D023 22	2000
ハプトグロビン(Hp)	93	D015 14	132
ハフトロン→サリチル酸	32	B001 2イ	[470]
ハベカシン→アルベカシン	32	B001 2イ	[470]
パラインフルエンザ[1,2,3型]《HI》	68	D012 11	各79
パラインフルエンザ 1型(HA-2)《HI》	68	D012 11	各79

## ヒ

ヒアルロン酸	9	D007 43	179
ヒガバトリン	28	B001 2イ	[470]
鼻汁中好酸球	118	D005 3	15
比重《尿》	129		
比重《髄液》	130	D004 4	62
比重《穿刺液》	131		
ヒ素(As)	16		
ビタミンA	12		
ビタミンB <sub>1</sub> (サイアミン)	12	D007 53	239
ビタミンB <sub>2</sub> (リボフラビン)	12	D007 54	242
ビタミンB <sub>6</sub>	12		
ビタミンB <sub>12</sub> (シアノコバラミン)	12	D007 38	140
ビタミンC(アスコルビン酸)	13	D007 60	305
(1 $\alpha$ ,25-(OH) <sub>2</sub> )ビタミンD	13 44	D007 62	388
(25-OH)ビタミンD[くる病]	13 44	D007 31	117
(25-OH)ビタミンD分画	13 44		
(25-OH)ビタミンD(Total) [骨粗鬆症]	13 44	D007 31	117
ビタミンE(トコフェロール)	13		
ヒダントール→フェニトイン	27	B001 2イ	[470]
非特異的IgE	99	D015 10	100
ヒト後天性免疫不全症ウイルス(HIV)	72	D012 19	127
ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	49	D008 21	134
ヒト絨毛性ゴナドトロピン- $\beta$ サブユニット(遊離HCG- $\beta$ )	55	D008 19	132
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)	94	D007 36	135
ヒト心房性Na利尿ペプチド(hANP)	50	D008 46	221
ヒト精巢上体蛋白4(HE4)	55	D009 25	200
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント	50	D008 22	136
ヒトパピローマウイルス(HPV)-DNA簡易ジェノタイプ判定	75	D023 11	352
ヒトパピローマウイルス(HPV)-DNA同定	75	D023 10	350
ヒトパピローマウイルス(HPV) 型別	74		
ヒトパピローマウイルス(HPV) ジェノタイプ判定	75	D023 22	2000
ヒトヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA定量	79		
ヒトヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA同定	79		
ヒトヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA定量《リンパ球》	79		

# 検査項目索引

索引

へ  
ひ  
ふ  
へ

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
ヒトヘルペスウイルス7型(HHV7)-DNA定量	79		
ヒトヘルペスウイルス7型(HHV7)-DNA定量<リンパ球>	79		
ヒトヘルペスウイルス8型(HHV8)-DNA定量	79		
ヒトヘルペスウイルス8型(HHV8)-DNA定量<リンパ球>	79		
ヒトT細胞性白血病ウイルス(HTLV-I抗体)	73	D012 13	85
ヒベルナープロメタジン	33		
ビムパット→ラコサミド	28	B001 2イ	[470]
ピメノール→ピルメノール	31	B001 2イ	[470]
百日咳菌核酸同定	88	D023 12	360
百日咳菌抗体<EIA>	88	D012 51	257
ビューアレルギー39	100	D015 13	1430
ビリルビン定性<尿>	129		
(総)ビリルビン(T-BIL)	2	D007 1	11
(直接)ビリルビン(D-BIL)	2	D007 1	11
(間接)ビリルビン(I-BIL)	3		
ピルシカイニド	31	B001 2イ	[470]
ピルビン酸	9	D007 13	47
ピルベート(ピルビン酸)	9	D007 13	47
ピルメノール	31	B001 2イ	[470]
ピレチア→プロメタジン	33		
ピロニック®(尿素呼気試験)	91	D023-2 2	70
ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ抗体(H.ピロリラテックス[生研]))	91	D012 12	80

## フ

(IgE) ファディアトープ(特異的吸入性アレルゲン)	100	D015 21	194
フィコンパ→ペランパネル	28	B001 2イ	[470]
フィッシュバグ濃縮試験	18	D289 2	[100]
ブイフェンド→ポリコナゾール	32	B001 2イ	[470]
フィブリノーゲン(FIB)	120	D006 4	23
(頸管腔分泌液中癌胎児性) フィブロンネクチン	49	D015 23	204
風疹<HI>	67	D012 11	79
風疹<LA>	67		
風疹 IgG<CLIA>	67	D012 42	206
風疹 IgG<EIA>	67	D012 42	206
風疹 IgM<EIA>	67	D012 42	206
フェニトイン	27	B001 2イ	[470]
フェノバル→フェノバルビタール	27	B001 2イ	[470]
フェノバルビタール	27	B001 2イ	[470]
フェリチン	93	D007 25	105
フェンタニル	32		
フォスファチジルセリン依存性抗プロトロンビン抗体(aPS/PT抗体)	105		
(臍) フォスフォリパーゼA <sub>2</sub> (臍PLA <sub>2</sub> )	4	D007 49	204
フォン・ウィルブランド因子活性(リストセチンコファクター)	122	D006 16	129
フォン・ウィルブランド因子定量(第Ⅷ因子様抗原)	122	D006 21	147
不規則性抗体	107	D011 4	159
副甲状腺ホルモン関連蛋白intact(PTHrP-intact)	42	D008 38	189
副甲状腺ホルモンintact(PTH-intact)	42	D008 33	165
副甲状腺ホルモンwhole(whole PTH)	42	D008 33	165
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	40	D008 38	189
ブドウ糖(グルコース) 負荷試験	18	D288 1	[200]
(感染性) ぶどう膜炎マルチスクリーニング	81 88		

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
不飽和鉄結合能(UIBC)《比色法》	14	D007 1	11
プラスミノーゲン活性(PLG)	121	D006 13	100
プラスミンインヒビター(アンチプラスミン活性)	121	D006 15	128
プリミドン	27	B001 2イ	[470]
フルニトラゼパム	28		
プレアルブミン	92	D015 12	104
フレカイニド	31	B001 2イ	[470]
プレガバリン	32		
プレグナンジオール(P <sub>2</sub> )	48	D008 43	213
プレグナントリオール(P <sub>3</sub> )	48	D008 48	232
プレセプシン	89	D007 59	301
プロカインアミド	30	B001 2イ	[470]
プロカルシトニン(PCT)	89	D007 58	284
プログラフ→タクロリムス	33	B001 2イ	[470]
プロコラーゲンⅢペプチド(P-Ⅲ-P)	94	D007 37	136
プロジェステロン(P <sub>4</sub> )	48	D008 24	147
プロチゾラム	28		
プロテインC<抗原量>	121	D006 31	232
プロテインC<活性>	121	D006 32	234
プロテインS<活性>	121	D006 24	163
プロテインS<遊離型抗原量>	121	D006 23	158
(赤血球) プロトポルフィリン	16	D007 56	272
プロトロンビン時間(PT)	120	D006 2	18
プロノン→プロパフェノン	31	B001 2イ	[470]
プロパフェノン	31	B001 2イ	[470]
プロマゼパム	29		
プロムペリドール	29	B001 2イ	[470]
プロメタジン	33		
プロラクチン(PRL)	41	D008 6	98
(総)分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比(BTR)	8	D010 5	283
糞便アメーバ検査	130	D017 3	64
糞便中カルプロテクチン	97	D003 9	270
糞便中ヘモグロビン	130	D003 5	37
糞便塗抹顕微鏡検査(消化状態)	130	D003 2	20

## へ

(抗) 平滑筋抗体	104		
平均赤血球色素濃度(MCHC)	118		
平均赤血球色素量(MCH)	118		
平均赤血球容積(MCV)	118		
(抗胃) 壁細胞抗体(抗パリエタル細胞抗体)	105		
ヘパルス→サリチル酸	32	B001 2イ	[470]
ペブシノゲン(PG)	4		
ペプリコール→ペプリジル	31	B001 2イ	[470]
ペプリジル	31	B001 2イ	[470]
ヘマトクリット(Ht)	118	D005 5	21
ヘモグロビン(Hb)	118	D005 5	21
ヘモグロビン(便中)	130	D003 5	37
ヘモグロビンA1c(NGSP)	8	D005 9	49
ヘモグロビンF(HbF)	8	D005 11	60
ペランパネル	28	B001 2イ	[470]

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
(便中)ヘリコバクター・ピロリ抗原	91	D012 24	142
(尿中)ヘリコバクター・ピロリ抗体	91	D012 9	70
ヘリコバクター・ピロリ抗体(H.ピロリ-ラテックス[生研])	91	D012 12	80
(血液塗抹標本)ペルオキシダーゼ染色	119	D005 6注	各27 加算
(骨髓液塗抹標本)ペルオキシダーゼ染色	120	D005 14注	各40 加算
(単純)ヘルペス	62	D012 11	79
(ヒト)ヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA定量	79		
(ヒト)ヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA同定	79		
(ヒト)ヘルペスウイルス7型(HHV7)-DNA定量	79		
(ヒト)ヘルペスウイルス8型(HHV8)-DNA定量	79		
ベロ毒素検出	126	D023-2 3	189
便アメーバ検査	130	D017 3	64
ベンザリン→ニトラゼパム	27	B001 2イ	[470]
ベンス・ジョーンズ蛋白同定(尿中免疫電気泳動)	98	D015 22	201
ベンゾジアゼピンスクリーニング	29		
便中カルプロテクチン	97	D003 9	270
便中ヘモグロビン	130	D003 5	37
便中ヘリコバクター・ピロリ抗原	91	D012 24	142

## ホ

(臍)ホスホリパーゼA <sub>2</sub> (臍PLA <sub>2</sub> )	4	D007 49	204
(血清)補体価(CH <sub>50</sub> )	101	D015 4	38
(総)ホモシステイン	8	D010 4イ	279
ホモバニリン酸(HVA)	45	D008 3	69
ポリコナゾール	32	B001 2イ	[470]
ホリゾン→ジアゼパム	27	B001 2イ	[470]

## マ

マイコバクテリウム・アビウム・コンプレックス(MAC同定-DNA)	126	D023 14	421
マイコプラズマ抗体《CF》	87	D012 4	32
マイコプラズマ抗体《PA》	87	D012 4	32
(STD)マイコプラズマ同定	91		
マイコプラズマ・ニューモニエ核酸同定	87	D023 6	291
マイスタン→クロバザム	27	B001 2イ	[470]
マイスリー→ゾルピデム	29		
マグネシウム(Mg)	14	D007 1	11
(α <sub>2</sub> )マクログロブリン	93	D006 18	138
麻疹 IgG	68	D012 42	206
麻疹 IgM	68	D012 42	206
麻疹《NT》	68	D012 11	79
末梢血液一般検査	118	D005 5	21
マトリックスメタロプロテイナーゼ-3(MMP-3)	5	D014 8	116
マラリア原虫	120	D005 7	40
マルク(骨髓像)	119	D005 14	788
マンガン(Mn)	15	D007 8	27
マンデル酸(MA)	18		

## ミ

ミオグロビン	94	D007 36	135
(心室筋)ミオシン軽鎖 I	94	D007 45	184
ミコフェノール酸	33	B001 2イ	[470]

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
ミダゾラム	28		
(抗)ミトコンドリア抗体	104	D014 20	181
ミトコンドリア-GOT(m-AST, m-GOT)	6	D007 15	49
(抗)ミトコンドリアM2抗体	104	D014 21	189
ミノアレトトリメタジオン	27	B001 2イ	[470]
(抗)ミューラー管ホルモン(AMH)	48	D008 52	600

## ム

無機リン(P)	14	D007 3	17
ムラミダーゼ(リゾチーム)	4		
ムンプス《CF》	68	D012 11	79
ムンプス《HI》	68	D012 11	79
ムンプス IgG	68	D012 42	206
ムンプス IgM	68	D012 42	206
ムンプス《NT》	68	D012 11	79

## メ

メキシチール→メキシレチン	31	B001 2イ	[470]
メキシレチン	31	B001 2イ	[470]
メサドン	32		
メサペイン→メサドン	32		
メソテリン(可溶性メソテリン関連蛋白)	54	D009 26	220
メソトレキサート→メトトレキサート	33	B001 2イ	[470]
メタネフリン2分画	45	D008 45	220
メタノール	17		
メチルイソブチルケトン(MIBK)	18		
メチル馬尿酸(MHA)	18		
メトトレキサート	33	B001 2イ	[470]
(免疫グロブリン)遊離L鎖κ/λ比(FLC)	98	D015 29	388
免疫グロブリンA(IgA)	99	D015 4	38
免疫グロブリンG(IgG)	98	D015 4	38
免疫グロブリンM(IgM)	99	D015 4	38
免疫電気泳動(抗ヒト全血清による定性)	98	D015 17	170
(尿中)免疫電気泳動(ベンス・ジョーンズ蛋白同定)	98	D015 22	201
免疫電気泳動(免疫固定法によるM蛋白同定)	98	D015 24	218

## モ

モイレン(黄疸指数)	3		
網状赤血球数(レチクロ)	118	D005 2	12
モルヒネ	32		

## ヤ

薬剤感受性検査(一般細菌)	125	D019 1	180
薬剤感受性検査(結核菌)	126	D022	400

## ユ

遊離型PSA	54		
遊離カテコールアミン3分画	44	D008 33	165
遊離コレステロール(F-Cho)	10	D007 1	11
遊離サイロキシシン(FT <sub>4</sub> )	41	D008 15	124
遊離サイロキシシン(FT <sub>4</sub> )《ECLIA》	41	D008 15	124

# 検査項目索引

索引

(ユ) (A)

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
遊離テストステロン	48	D008 29	159
遊離トリヨードサイロニン (FT <sub>3</sub> )	41	D008 15	124
遊離トリヨードサイロニン (FT <sub>3</sub> )《ECLIA》	41	D008 15	124
遊離HCG-β (HCG-βサブユニット)	55	D008 19	132
遊離L鎖κ/λ比 (FLC)	98	D015 29	388
ユーロジン→エスタゾラム	28		
輸血等確認HBV-DNA定量	70	D023 4	263
ユニフィル→テオフィリン	31	B001 2イ	[470]

## ヨ

葉酸	12	D007 41	150
----	----	---------	-----

## ラ

ラクテート (乳酸)	9	D007 13	47
ラコサミド	28	B001 2イ	[470]
ラパリムス→シロリムス	33	B001 2イ	[470]
ラミクタール→ラモトリギン	27	B001 2イ	[470]
ラモトリギン	27	B001 2イ	[470]
ランドセン→クロナゼパム	27	B001 2イ	[470]
卵巣刺激ホルモン (FSH)	40	D008 13	108
乱用薬物検査 (ISO/IEC 17025認定)	34		
乱用薬物スクリーニング	34		

## リ

リーゼ→クロチアゼパム	28		
リーマス→リチウム	29	B001 2イ	[470]
(IgG型) リウマチ因子	101	D014 24	198
リウマチ因子定量	101	D014 2	30
リスモダン→ジソピラミド	30	B001 2イ	[470]
リゾチーム (ムラミダーゼ)	4		
リチウム	29	B001 2イ	[470]
リドカイン	30	B001 2イ	[470]
リパーゼ	11	D007 6	24
リポ蛋白分画	11	D007 15	49
リポ蛋白分画《HPLC》	11	D007 34	129
リポ蛋白 (a) [Lp (a)]	12	D007 26	107
リボトリール→クロナゼパム	27	B001 2イ	[470]
リポフラビン (ビタミンB <sub>2</sub> )	12	D007 54	242
硫酸キニジン→キニジン	30	B001 2イ	[470]
リリカ→プレガバリン	32		
(無機) リン (P)	14	D007 3	17
淋菌核酸同定 (うがい液)《TaqManPCR法》	90	D023 3	204
淋菌核酸同定《TaqManPCR法》	90	D023 3	204
リン酸化タウ蛋白	97	D004 14	641
リン脂質 (PL)	10	D007 2	15
(抗) リン脂質抗体 (APL) パネル	105	D014 28	678

## ル

ループスアンチコアグラント (LA)	105 123	D014 35	273
ルフィナミド	28	B001 2イ	[470]

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
レキソタン→プロマゼパム	29		
レジオネラ核酸同定	87	D023 7	292
レチクロ (網状赤血球数)	118	D005 2	12
レチノール結合蛋白 (RBP)	13	D015 15	136
(血漿) レニン活性 (PRA)	46	D008 8	100
レニン濃度 (ARC)	46	D008 11	105
レベチラセタム	27	B001 2イ	[470]
レボトミン→レボメプロマジン	29		
レボメプロマジン	29		
レムナント様リポ蛋白-コレステロール (RLP-コレステロール)	12	D007 43	179
レンドルミン→プロチゾラム	28		

## ロ

ロイケリン→6-チオグアニンヌクレオチド	33		
ロイシナミノペプチダーゼ (LAP)	3	D007 1	11
ロイシンリッチα2グリコプロテイン (LRG)	95	D007 57	276
ロヒプノール→フルニトラゼパム	28		

## A

A型肝炎抗体 (HA抗体)	69	D013 8	146
ABC分類 (ABCD分類)	5		
ABO式血液型	106	D011 1	24
ACE (アンジオテンシン I 転換酵素)	46	D007 38	140
(抗) AChR抗体	105	D014 43	798
ACTH (副腎皮質刺激ホルモン)	40	D008 38	189
ADA (アデノシンデアミナーゼ)	4	D007 11	32
ADAMTS13インヒビター定量	122	D006 35	1000
ADAMTS13活性	122	D006 34	400
ADH (バゾプレシン)	41	D008 47	230
AFP (αフェトプロテイン)	53	D009 3	101
AFPレクチン分画	53	D009 23	190
A/G	2		
Al (アルミニウム)	15	D007 29	112
Alb (アルブミン)	2	D007 1	11
Alb (アルブミン)《ネフェロメトリー法》	92	D007 1	11
ALD (アルドラーゼ)	3	D007 1	11
ALP (アルカリフォスファターゼ)	3	D007 1	11
ALPアイソザイム	6	D007 14	48
(血液塗抹標本) ALP染色	119	D005 6注	各27 加算
ALT (GPT)	3	D007 3	17
AMH (抗ミュラー管ホルモン)	48	D008 52	600
ANA (抗核抗体)	101	D014 5	102
(h) ANP (ヒト心房性Na利尿ペプチド)	50	D008 46	221
APL (抗リン脂質抗体) パネル	105	D014 28	678
aPS/PT抗体	105		
APTT (活性化部分トロンボプラスチン時間)	120	D006 7	29
(抗) AQP4抗体	98	D014 45	1000
Ara h 2 (ピーナッツ由来)	100	D015 13	110
ARC (レニン濃度)	46	D008 11	105
(抗) ARS抗体	102	D014 22	190

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
As(ヒ素)	16		
ASO定量	87	D012 1	15
AST(GOT)	3	D007 3	17
AT(アンチトロンビン活性)	121	D006 10	70
ATLA抗体(HTLV-I 抗体)《スクリーニング, CLIA》	73	D012 31	163
ATLA抗体(HTLV-I 抗体)《スクリーニング, PA》	73	D012 13	85
ATLA抗体(HTLV-I 抗体)《確認試験》	73	D012 56	425
ATX(オートタキシン)	95	D007 48	194
AVP(バゾプレシン)	41	D008 47	230
A1c(NGSP)	8	D005 9	49

## B

B型肝炎ウイルスコア関連抗原(HBcrAg)	69	D013 12	259
BAP(骨型アルカリフォスファターゼ)	43	D008 30	161
<i>Bartonella henselae</i> (ネコひっかき病)-DNA同定	92		
BCA225	53	D009 17	158
BFP(塩基性フェトプロテイン)	53	D009 16	150
BGP(オステオカルシン)(血清)	43	D008 28	157
BJP(ベンス・ジョーンズ蛋白同定)	98	D015 22	201
BNP(脳性Na利尿ペプチド)	50	D008 20	133
(抗)BP180抗体	104	D014 33	270
BTR(総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比)	8	D010 5	283
BUN(尿素窒素)	7	D007 1	11

## C

C反応性蛋白(CRP)《定性》	93	D015 1	16
C反応性蛋白(CRP)《定量》	93	D015 1	16
C-ペプチド(CPR)	50	D008 13	108
Ca(カルシウム)	14	D007 1	11
(抗)CADM-140抗体	103	D014 34	270
c-AMP(サイクリックAMP)	51	D008 35	170
C-ANCA(抗好中球細胞質抗体)	104	D014 31	259
(IgE-)CAP16(特異的アレルゲン16種)	100	D015 13	1430
CA・RF(抗ガラクトース欠損IgG抗体)	101	D014 7	114
CA125	54	D009 11	140
CA602	55	D009 23	190
CA15-3	53	D009 6	115
CA19-9	53	D009 9	124
CA54/61	55	D009 22	184
CA72-4	55	D009 15	146
(抗)CCP抗体	101	D014 24	198
Cd(カドミウム)	16		
CEA(癌胎児性抗原)	53	D009 2	99
ChE(コリンエステラーゼ)	3	D007 1	11
CH <sub>50</sub> (血清補体価)	101	D015 4	38
CK(CPK, クレアチンキナーゼ)	3	D007 1	11
CKアイソザイム(CPKアイソザイム)	6	D007 17	55
CK-MB(CPK-MB)	6	D007 22	90
Cl(クロール)	14	D007 1	11
(抗)CL-β2GP1抗体	105	D014 27	223
CMV核酸定量	77	D023 16	450

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
(尿中)CMV核酸同定(新生児尿)	77	D023 18	825
CMV抗原《アンチジェネミア法》	73	D012 54	366
CMV(サイトメガロ)《CF》	63	D012 11	79
CMV(サイトメガロ)IgG	63	D012 42	206
CMV(サイトメガロ)IgM	63	D012 42	206
CMV(サイトメガロウイルス)-DNA定量<リンパ球>	77		
CMV(サイトメガロウイルス)-DNA同定	77		
CoV-スパイク/IgG抗体	68		
<i>Coxiella burnetii</i> (Q熱)-DNA同定	92		
Cp(セルロプラスミン)	93	D015 9	90
CPK(CK)	3	D007 1	11
CPKアイソザイム(CKアイソザイム)	6	D007 17	55
CPK-MB(CK-MB)	6	D007 22	90
CPR(C-ペプチド)	50	D008 13	108
Cr(クロム)	15		
CRE(クレアチニン)	6	D007 1	11
CRP《定性》	93	D015 1	16
CRP《定量》	93	D015 1	16
CT(カルシトニン)	42	D008 20	133
Cu(血清銅)	14	D007 5	23
Cu(尿中銅)	14	D007 5	23
C1-インアクチベーター活性	101 123	D015 25	260
C1インヒビター	101 123	D015 25	260
C1エステラーゼインヒビター	101 123	D015 25	260
C3(β <sub>1</sub> C/β <sub>1</sub> Aグロブリン)	101	D015 8	70
C4(β <sub>1</sub> Eグロブリン)	101	D015 8	70

## D

D抗原(Rh-Hr式血液型)	106	D011 3	148
D-ダイマー	121	D006 17	130
D-BIL(直接ビリルビン)	2	D007 1	11
DHEA-S(デハイドロエピアンドロステロンサルフェート)	47	D008 34	169
(抗)DNA抗体	102	D014 17	163
Dpyr(デオキシピリジノリン)[骨粗鬆症]	43	D008 39	191
Dpyr(デオキシピリジノリン)	55	D008 39	191
(抗)ds DNA抗体 IgG	102	D014 17	163
(抗)ds DNA抗体 IgM	102		
(抗)Dsg1抗体	104	D014 37	300
(抗)Dsg3抗体	104	D014 33	270
DUPAN-2	53	D009 7	118

## E

E型肝炎抗体(HEV抗体)	71	D013 10	210
EBウイルス(EBV)-DNA定量	78		
EBウイルス(EBV)-DNA定量<リンパ球>	78		
EBウイルス(EBV)-DNA同定	78		
EBV(EBウイルス)-DNA定量	78		
EBV(EBウイルス)-DNA定量<リンパ球>	78		
EBV(EBウイルス)-DNA同定	78		
EBV EA-DR IgG	63	D012 42	206

# 検査項目索引

索引

〈E〉  
〈H〉

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
EBV EA-DR IgA	63	D012 11	79
EBV EBNA	63	D012 11	79
EBV VCA IgG	63	D012 42	206
EBV VCA IgM	63	D012 42	206
EBV VCA IgA	63	D012 11	79
EPO(エリスロポエチン)	50	D008 41	209
E <sub>2</sub> (エストラジオール)	48	D008 36	172

## F

FA(葉酸)	12	D007 41	150
(H-)FABP(ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白)	94	D007 36	135
(L-)FABP(尿中L型脂肪酸結合蛋白)	95	D001 19	210
F-Cho(遊離コレステロール)	10	D007 1	11
(血中)FDP	120	D006 11	80
(尿中)FDP	120	D001 7	72
Fe(血清鉄)	14	D007 1	11
FEP(赤血球プロトポルフィリン)	16	D007 56	272
FGF23	51	D007 64	788
Fishberg濃縮試験	18	D289 2	[100]
FLC(遊離L鎖κ/λ比)	98	D015 29	388
Free-PSA(遊離型PSA)	54		
FSH(卵巣刺激ホルモン)	40	D008 13	108
(PSA)F/T比	54	D009 16	150
FT <sub>3</sub> (遊離トリヨードサイロニン)	41	D008 15	124
FT <sub>3</sub> (遊離トリヨードサイロニン)《ECLIA》	41	D008 15	124
FT <sub>4</sub> (遊離サイロキシン)	41	D008 15	124
FT <sub>4</sub> (遊離サイロキシン)《ECLIA》	41	D008 15	124

## G

GA(グリコアルブミン)	8	D007 17	55
(抗)GAD抗体	49 103	D008 21	134
(抗)GBM抗体(抗糸球体基底膜抗体)	105	D014 32	262
(推算)GFRcreat	6		
(推算)GFRcys	7		
GGT(γ-GT, γ-GTP)	3	D007 1	11
GH(成長ホルモン)	40	D008 13	108
GLU(グルコース)	8	D007 1	11
GOT(AST)	3	D007 3	17
GPT(ALT)	3	D007 3	17

## H

HA(馬尿酸)	18		
(IgG)HA抗体	69	D013 8	146
(IgM)HA抗体	69	D013 8	146
hANP(ヒト心房性Na利尿ペプチド)	50	D008 46	221
HbA1c(NGSP)	8	D005 9	49
HbC抗体《凝集法》	69	D013 6	133
HbC抗体《CLIA》	69	D013 6	133
(IgM-)HbC抗体	69	D013 8	146
HbCrAg(B型肝炎ウイルスコア関連抗原)	69	D013 12	259
HBe抗原	69	D013 4	101

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
HBe抗体	69	D013 4	101
HbF(ヘモグロビンF)	8	D005 11	60
HBs抗原《CLIA》	69	D013 3	88
HBs抗原《高感度》	69	D013 3	88
(高感度)HBs抗原	69	D013 3	88
HBs抗体《凝集法》	69	D013 2	32
HBs抗体《CLIA》	69	D013 3	88
HBVジェノタイプ判定	70	D013 14	340
HBVプレコア/コアプロモーター変異検出	70	D023 16	450
HBV-DNA定量	70	D023 4	263
(輸血等確認)HBV-DNA定量	70	D023 4	263
HCG(ヒト絨毛性ゴナドトロピン)	49	D008 21	134
HCG-βサブユニット(遊離HCG-β)	55	D008 19	132
HCV群別(グルーピング)	70	D013 11	221
HCVコア抗原	71	D013 5	105
HCV抗体	70		
HCV抗体-II	70	D013 5	105
HCV抗体-III	70	D013 5	105
HCVサブタイプ系統解析	71		
HCV薬剤耐性変異解析(NS5A)	71		
HCV-RNA定量	71	D023 15	424
HDL-コレステロール(HDL-Cho)	10	D007 3	17
HER2蛋白定量	55		※
(IgA)HEV抗体	71	D013 10	210
HE4(ヒト精巢上体蛋白4)	55	D009 25	200
H-FABP(ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白)	94	D007 36	135
Hg(水銀)	16		
HGF(肝細胞増殖因子)	51	D007 52	227
HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)-DNA定量	79		
HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)-DNA定量(リンパ球)	79		
HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)-DNA同定	79		
HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)-DNA定量	79		
HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)-DNA定量(リンパ球)	79		
HHV8(ヒトヘルペスウイルス8型)-DNA定量	79		
HHV8(ヒトヘルペスウイルス8型)-DNA定量(リンパ球)	79		
HIT抗体	106 122	D011 10	390
HIV抗原・抗体《スクリーニング》	72	D012 19	127
HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査	73	D023 23	6000
HIV-1 RNA定量	72	D023 17	520
HIV-1/2抗体確認検査	72	D012 58	660
Hp(ハプトグロビン)	93	D015 14	132
HPV型別	74		
HPV簡易ジェノタイプ判定(9種判別)	75	D023 11	352
HPVジェノタイプ判定	75	D023 22	2000
HPV-DNA簡易ジェノタイプ判定	75	D023 11	352
HPV-DNA同定	75	D023 10	350
HQ-HBs抗原(高感度HBs抗原)	69	D013 3	88
HSV(単純ヘルペス)《CF》	62	D012 11	79
HSV(単純ヘルペス)IgG	62	D012 42	206
HSV(単純ヘルペス)IgM	62	D012 42	206
HSV(単純ヘルペス)1型《NT》	62	D012 11	79

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
HSV(単純ヘルペス)2型《NT》	62	D012 11	79
HSV(単純ヘルペスウイルス)特異抗原《FAT》	73	D012 37	180
HSV(単純ヘルペスウイルス)-DNA定量	76		
HSV(単純ヘルペスウイルス)-DNA定量	76		
HSV(単純ヘルペスウイルス)-DNA同定	76		
Ht(ヘマトクリット)	118	D005 5	21
HTLV-1核酸同定	73	D023 16	450
HTLV- I 抗体(ATLA抗体)《スクリーニング, CLIA》	73	D012 31	163
HTLV- I 抗体(ATLA抗体)《スクリーニング, PA》	73	D012 13	85
HTLV- I 抗体(ATLA抗体)《確認試験》	73	D012 56	425
HVA(ホモバニリン酸)	45	D008 3	69

## I

(抗)IA-2抗体	49 103	D008 43	213
I-BIL(間接ビリルビン)	3		
ICG	17	D289 2	[100]
IEP(免疫電気泳動)	98	D015 17	170
IFN-λ3(インターフェロン-λ3)	96	D015 28	340
IgA	99	D015 4	38
IgA-HEV抗体	71	D013 10	210
IgE(特異的)	100	D015 13	各110
IgE(非特異的)	99	D015 10	100
IgEファディアトープ(特異的吸入性アレルゲン)	100	D015 21	194
IgE-CAP16(特異的アレルゲン16種)	100	D015 13	1430
IGF- I (ソマトメジン-C)	41	D008 42	212
IgG	98	D015 4	38
IgG インデックス	98	D004 10	402
IgG型リウマチ因子	101	D014 24	198
IgGサブクラス分画	99		
IgGサブクラスIgG2	99	D014 29	239
IgGサブクラスIgG4	99	D014 39	377
IgG-HA抗体	69	D013 8	146
IgM	99	D015 4	38
IgM-HA抗体	69	D013 8	146
IgM-HBc抗体	69	D013 8	146
(s)IL-2R(可溶性インターロイキン-2レセプター)	55	D009 30	438
IL-6(インターロイキン-6)《ECLIA》	96	D015 17	170
In(インジウム)	18		
IRG(脛グルカゴン)	50	D008 25	150
IRI(インスリン)	49	D008 10	103

## J

(抗)Jo-1抗体《CLEIA》	102	D014 9	140
------------------	-----	--------	-----

## K

K(カリウム)	14	D007 1	11
KL-6	9	D007 28	111
(17-)KS分画(17-ケトステロイド分画)	47	D008 43	213

## L

L-ドーパ	33		
-------	----	--	--

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
LA(ループスアンチコアグラント)	105 123	D014 35	273
LAP(ロイシンアミノペプチダーゼ)	3	D007 1	11
LD(LDH, 乳酸脱水素酵素)	3	D007 1	11
LDHアイソザイム	6	D007 14	48
LDL-コレステロール(LDL-Cho)	10	D007 4	18
(尿中)L-FABP	95	D001 19	210
LH(黄体形成ホルモン)	40	D008 13	108
(抗)LKM-1抗体	104	D014 25	215
Lp(a) [リポ蛋白(a)]	12	D007 26	107
LRG(ロイシンリッチα2グリコプロテイン)	95	D007 57	276

## M

MA(マンデル酸)	18		
MAC同定-DNA	126	D023 14	421
Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体	94	D007 48	194
m-AST(m-GOT, ミトコンドリア-GOT)	6	D007 15	49
MCH(平均赤血球血色素量)	118		
MCHC(平均赤血球血色素濃度)	118		
MCV(平均赤血球容積)	118		
(抗)MDA5抗体	103	D014 34	270
Mg(マグネシウム)	14	D007 1	11
MHA(メチル馬尿酸)	18		
MIBK(尿中メチルイソブチルケトン)	18		
(抗)Mi-2抗体	103	D014 34	270
MMP-3(マトリックスメタロプロテイナーゼ-3)	5	D014 8	116
Mn(マンガン)	15	D007 8	27
MPO-ANCA(抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)	104	D014 30	258
(抗)MuSK抗体	105	D014 45	1000
M2BPGi	94	D007 48	194

## N

N-アセチルβ-D-グルコサミニダーゼ(NAG)	5	D001 5	41
N-メチルホルムアミド	18		
Na(ナトリウム)	14	D007 1	11
NAG	5	D001 5	41
NCC-ST-439	53	D009 6	115
NGAL	96	D001 19	210
NH <sub>3</sub> (血中アンモニア)	7	D007 16	50
Ni(ニッケル)	15		
NSE(神経特異エノラーゼ)	54	D009 12	142
NT-proBNP	50	D008 22	136
NTx( I 型コラーゲン架橋N-テロペプチド)〈血清〉	43	D008 27	156
NTx( I 型コラーゲン架橋N-テロペプチド) [骨粗鬆症]	43	D008 27	156
NTx( I 型コラーゲン架橋N-テロペプチド)〈尿〉	43	D008 27	156

## P

P(無機リン)	14	D007 3	17
P型アミラーゼ(膵アミラーゼ)	6	D007 14	48
PA-IgG(血小板表面IgG)	106	D011 6	193
P-ANCA(抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)	104	D014 30	258
(血液塗抹標本)PAS染色	119	D005 6注	各27 加算

# 検査項目索引

索引

〈P〉  
〈T〉

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
(骨髓液塗抹標本)PAS染色	120	D005 14注	各40加算
Pb(鉛)	15		
PB-IgG	106	D011 8	261
PCT(プロカルシトニン)	89	D007 58	284
PF-4(血小板第4因子)	122	D006 26	178
PG(ペプシノゲン)	4		
pH(尿)	129		
pH(髄液)	130		
PIC( $\alpha_2$ プラスミンインヒビター・プラスミン複合体)	121	D006 22	154
PIVKA-II(腫瘍)	53	D009 10	135
PL(リン脂質)	10	D007 2	15
PLT(血小板数)	118	D005 5	21
PRA(血漿レニン活性)	46	D008 8	100
PR-F(蛋白分画)	2	D007 4	18
PRL(プロラクチン)	41	D008 6	98
Pro GRP(ガストリン放出ペプチド前駆体)	54	D009 21	175
PR3-ANCA(抗好中球細胞質抗体)	104	D014 31	259
(高感度)PSA	54	D009 9	124
(遊離型)PSA	54		
PSA-ACT	54	D009 9	124
PSA F/T比	54	D009 16	150
PT(プロトロンビン時間)	120	D006 2	18
(whole)PTH(副甲状腺ホルモンwhole)	42	D008 33	165
PTH-intact(副甲状腺ホルモンintact)	42	D008 33	165
PTHrP-intact(副甲状腺ホルモン関連蛋白intact)	42	D008 38	189
P1NP(I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	43	D008 32	164
P <sub>2</sub> (プレグナンジオール)	48	D008 43	213
P <sub>3</sub> (プレグナントリオール)	48	D008 48	232
P <sub>4</sub> (プロジェステロン)	48	D008 24	147
(抗)p53抗体	53	D009 19	163
P-III-P(プロコラーゲンⅢペプチド)	94	D007 37	136

## Q

Q熱(*Coxiella burnetii*)-DNA同定 92

## R

RBC(赤血球数)	118	D005 5	21
RBP(レチノール結合蛋白)	13	D015 15	136
Rh-Hr式血液型	106	D011 3	148
Rho(D)因子(Rh(D)血液型)	106	D011 1	24
RLP-コレステロール(レムナント様リポ蛋白-コレステロール)	12	D007 43	179
(抗)RNAポリメラーゼⅢ抗体	102	D014 18	170
(抗)RNP抗体《CLEIA》	102	D014 11	144
RS《CF》	68	D012 11	79
RS《NT》	68	D012 11	79

## S

SAA(アミロイドA)	93	D015 6	47
SARS-CoV2-IgG	68		
SCC抗原	54	D009 4	104
SCCA2	95	D015 26	300

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
(抗)Scl-70抗体《CLEIA》	102	D014 14	157
Se(セレン)	15	D007 39	144
SF(可溶性フィブリンモノマー)	121	D006 12	93
sFlt-1/PIGF比	51	D015 28	340
SFMC(可溶性フィブリンモノマー複合体)定量	121	D006 29	221
sIL-2R(可溶性インターロイキン-2レセプター)	55	D009 30	438
SLX(シアリルLe <sup>x</sup> -i抗原)	53	D009 14	144
(抗)Sm抗体《CLEIA》	102	D014 12	151
SPan-1抗原	53	D009 14	144
SP-D(肺サーファクタントプロテインD)	97	D007 37	136
SP-A(肺サーファクタントプロテインA)	97	D007 35	130
SRSV(ノロウイルス)-RNA同定	80		
(抗)SS-A抗体《CLEIA》	102	D014 16	161
(抗)SS-B抗体《CLEIA》	102	D014 15	158
(抗)ss DNA抗体 IgG	102	D014 17	163
STDマイコプラズマ同定	91		
STN(シアリルTn抗原)	55	D009 15	146

## T

T細胞性白血病ウイルス(HTLV-I抗体)	73	D012 13	85
TARC	96	D015 19	184
TARC/新型コロナ重症化リスク	96	D015 19	184
TAT(トロンビン・アンチトロンビン複合体)	121	D006 25	176
TBA(総胆汁酸)	10	D007 13	47
TBG(サイロキシン結合グロブリン)	42	D008 17	130
T-BIL(総ビリルビン)	2	D007 1	11
TCA(トリクロル酢酸)	18		
T-Cho(総コレステロール)	10	D007 3	17
Tf(トランスフェリン)	93	D015 7	60
TFPI2(組織因子経路インヒビター2)	55	D009 23	190
TG(中性脂肪)	10	D007 1	11
Tg(サイログロブリン)	41	D008 18	131
Tg-Ab(抗サイログロブリン抗体)	41 103	D014 9	140
TIBC(総鉄結合能)《比色法》	14	D007 1	11
(抗)TIF1- $\gamma$ 抗体	103	D014 34	270
TK(チミジンキナーゼ活性)	5 56	D005 12	233
TL(総脂質)	10		
TL(タリウム)	16		
TM(トロンボモジュリン)	122	D006 28	204
total P1NP(I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	43	D008 32	164
TP(総蛋白)	2	D007 1	11
TPA(組織ポリペプチド抗原)	53	D009 5	110
t-PAI-1(トータルPAI-1)	121	D006 33	240
TPO-Ab(抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体)	42 103	D014 10	142
TRAb定量(TSHレセプター抗体定量)	42	D014 26	220
TRACP-5b	43	D008 27	156
TSAb(TSH刺激性レセプター抗体, 甲状腺刺激抗体)	42	D014 38	340
TSH(甲状腺刺激ホルモン)	40	D008 9	101
TSH(甲状腺刺激ホルモン)《ECLIA》	40	D008 9	101
TSH刺激性レセプター抗体(TSAb, 甲状腺刺激抗体)	42	D014 38	340



検査項目	頁	診療報酬区分	点数
TSHレセプター抗体定量 (TRAb定量)	42	D014 26	220
T-SPOT.TB	126	D015 30	594
TTC (総三塩化物)	18		
T <sub>3</sub> (トリヨードサイロニン)	41	D008 7	99
T <sub>3</sub> (トリヨードサイロニン)《ECLIA》	41	D008 7	99
T <sub>4</sub> (総サイロキシン)	41	D008 12	108
T <sub>4</sub> (総サイロキシン)《ECLIA》	41	D008 12	108

検査項目	頁	診療報酬区分	点数
25-OHビタミンD分画	13 44		
25-OHビタミンD (Total) [骨粗鬆症]	13 44	D007 31	117

## ギリシャ文字

αフェトプロテイン (AFP)	53	D009 3	101
αフェトプロテイン (AFP) レクチン分画	53	D009 23	190
α <sub>1</sub> アシドグリコプロテイン (α <sub>1</sub> AG)	93		
α <sub>1</sub> アンチトリプシン (α <sub>1</sub> AT)	93	D006 11	80
α <sub>1</sub> マイクログロブリン (α <sub>1</sub> M)	92	D015 14	132
α <sub>2</sub> プラスミンインヒビター (α <sub>2</sub> PI) 活性	121	D006 15	128
α <sub>2</sub> プラスミンインヒビター・プラスミン複合体 (PIC)	121	D006 22	154
α <sub>2</sub> マクログロブリン	93	D006 18	138
α <sub>2</sub> PI (α <sub>2</sub> プラスミンインヒビター) 活性	121	D006 15	128
β-トロンボグロブリン (β-TG)	122	D006 25	176
β-リポ蛋白 (β-LP)	11		
β-D-グルカン	89	D012 41	201
β <sub>1</sub> C/β <sub>1</sub> Aグロブリン (C3)	101	D015 8	70
β <sub>1</sub> Eグロブリン (C4)	101	D015 8	70
β <sub>2</sub> マイクログロブリン	93	D015 11	101
γ-グルタミルトランスフェラーゼ (γ-GT)	3	D007 1	11
γ-セミノプロテイン (γ-Sm)	54	D009 24	194
δ-アミノレブリン酸 (δ-ALA)	16	D001 11	109

## ローマ数字

I型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx) (血清)	43	D008 27	156
I型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx) [骨粗鬆症]	43	D008 27	156
I型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx) (尿)	55	D008 27	156
I型コラーゲン-C-テロペプチド (I CTP)	55		※
I型プロコラーゲン-N-プロペプチド (total P1NP)	43	D008 32	164
I CTP (I型コラーゲン-C-テロペプチド)	55		※
II因子活性 (F2)	123	D006 30	223
IV型コラーゲン	94	D007 36	135
(尿中) IV型コラーゲン	94	D001 15	184
IV型コラーゲン・7S	94	D007 40	148
V因子活性 (F5)	123	D006 30	223
VII因子活性 (F7)	123	D006 30	223
VIII因子インヒビター (F8INH)	123	D006 20	144
VIII因子活性 (F8)	123	D006 30	223
VIII因子様抗原 (フォン・ウィルブランド)	122	D006 21	147
IX因子インヒビター (F9INH)	123	D006 20	144
IX因子活性 (F9)	123	D006 30	223
X因子活性 (F10)	123	D006 30	223
X I 因子活性 (F11)	123	D006 30	223
X II 因子活性 (F12)	123	D006 30	223
X III 因子定量 (F13)	123	D006 30	223

## U

UA (尿酸)	7	D007 1	11
ucOC (低カルボキシル化オステオカルシン)	44	D008 26	154
UIBC (不飽和鉄結合能)《比色法》	14	D007 1	11
UN (尿素窒素)	7	D007 1	11
(抗)U1-RNP抗体《CLEIA》	102	D014 11	144

## V

Viewアレルギー39	100	D015 13	1430
VMA (バニリルマンデル酸) (尿)	45	D008 4	90
VT (ペロ毒素検出)	126	D023-2 3	189
vWF (フォン・ウィルブランド因子) 活性	122	D006 16	129
vWF (フォン・ウィルブランド因子) 定量	122	D006 21	147
VZV (水痘・帯状ヘルペス) 定量 IgG	62	D012 42	206
VZV (水痘・帯状ヘルペス) 定量 IgM	62	D012 42	206
VZV (水痘・帯状ヘルペス)《CF》	62	D012 11	79
VZV (水痘・帯状ヘルペスウイルス)-DNA定量	77		
VZV (水痘・帯状ヘルペスウイルス)-DNA定量(リンパ球)	77		
VZV (水痘・帯状ヘルペスウイルス)-DNA同定	77		

## W

WBC (白血球数)	118	D005 5	21
whole PTH (副甲状腺ホルモンwhole)	42	D008 33	165

## Z

Zn (亜鉛)	15	D007 37	136
---------	----	---------	-----

## 数字

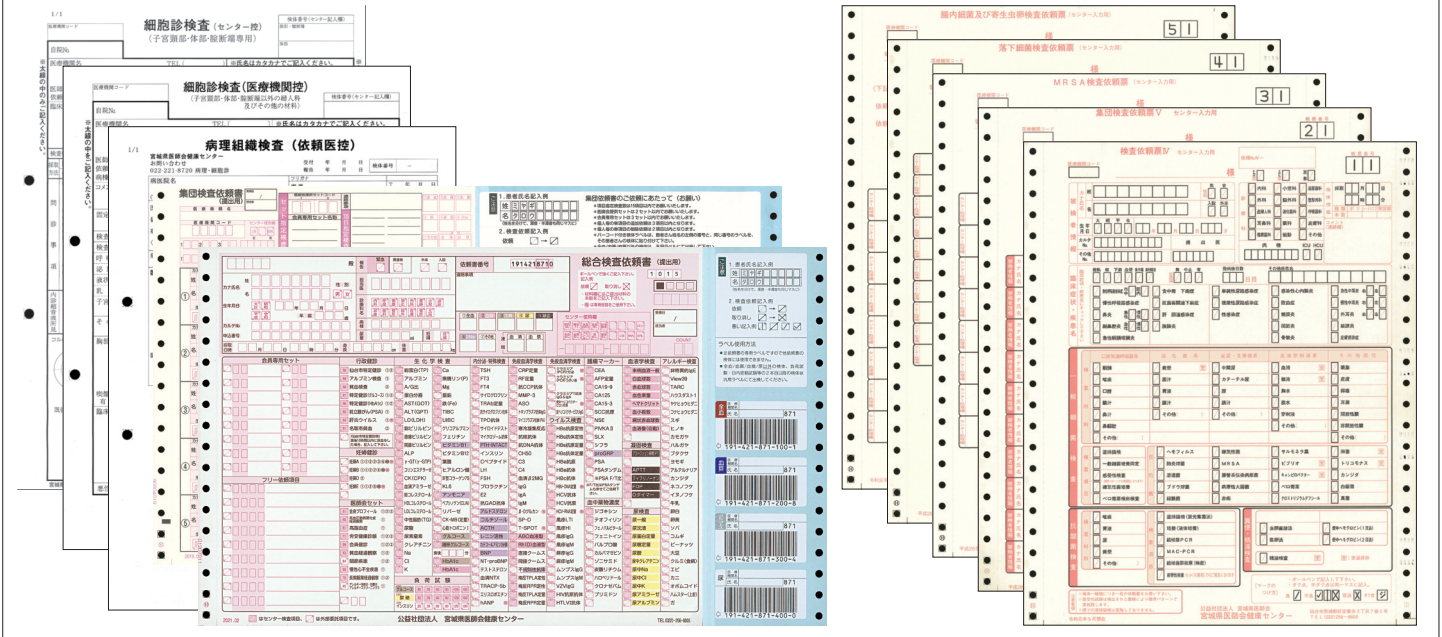
1型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx) (血清)	43	D008 27	156
1型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx) [骨粗鬆症]	43	D008 27	156
1型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx) (尿)	55	D008 27	156
1型コラーゲン-C-テロペプチド (1CTP)	55		※
1α,25-(OH) <sub>2</sub> ビタミンD	13 44	D007 62	388
5-ハイドロキシインドール酢酸 (5-HIAA)	45	D008 5	95
5-ハイドロキシトリプタミン (セロトニン)	45		
5-HIAA (5-ハイドロキシインドール酢酸)	45	D008 5	
5-HT (セロトニン)	45		95
6-チオグアニンヌクレオチド (6-TGN)	33		
(1→3)-β-D-グルカン	89	D012 41	201
1,5-アンヒドログルシトール (1,5-AG)	8	D007 21	80
17-ケトステロイド分画 (17-KS分画)	47	D008 43	213
2,5-ヘキサンジオン (2,5-HD)	18		
25-OHビタミンD [くる病]	13 44	D007 31	117

# ご利用の手引き

## 検査依頼書

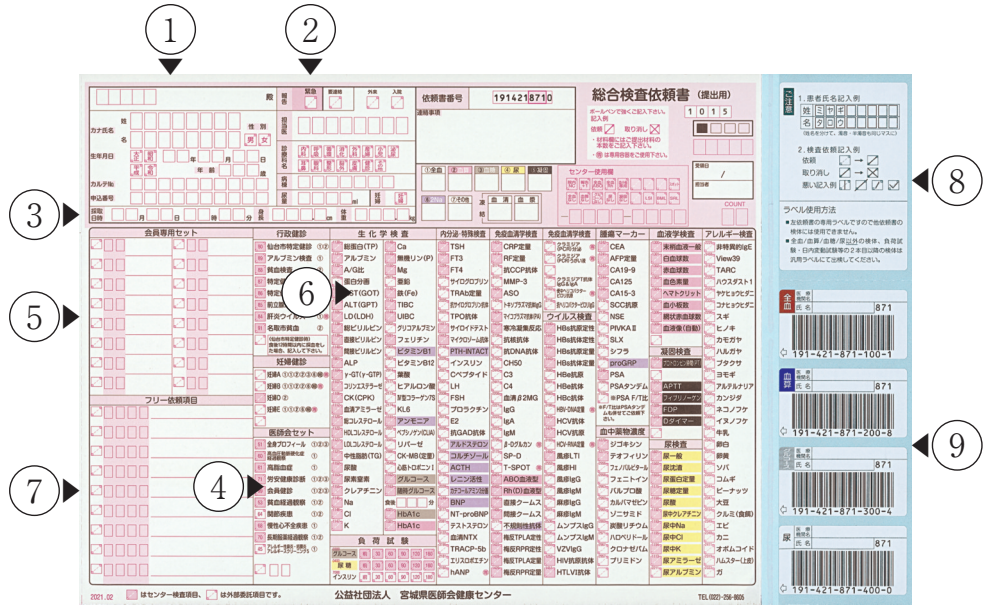
手引き

### [検査依頼書]



### [総合検査依頼書記入例]

- ①被験者情報欄 …… 必ず氏名、性別、生年月日をご記入ください。また、必要に応じ入院・外来、カルテNo、身長、体重をご記入ください。
- ②緊急・要連絡欄 …… お急ぎで結果が必要な場合、緊急・要連絡 (FAX) 要求のいずれかにご記入ください。  
 はセンター内実施項目、 は外注委託項目です。
- ③検体情報欄 …… 検体採取月日 (採取時刻も含む) と、必要に応じ尿量、蓄尿量をご記入ください。
- ④提供セット欄 …… 「医師会提供セット」をご依頼の場合にご記入ください。
- ⑤会員専用セット欄 …… 登録済み「会員専用セット」をご依頼の場合にご記入ください。なお、会員独自の組み合わせ検査の登録は随時受付しております。
- ⑥単項目依頼欄 …… 単項目でご依頼の場合に、必要な項目にご記入ください。
- ⑦フリー依頼項目欄 …… 依頼書に記載されていない項目は、フリー依頼項目欄にご記入ください。
- ⑧検査依頼方法 …… チェックは必ず内枠にご記入ください。
- ⑨検体ラベル …… 添付依頼書のバーコード付き専用ラベルです。患者氏名をご記入の上、採血管に貼付してください。



検査のご利用に当たっては、当センター所定の検査依頼書および検体容器 (検体ラベル) をご使用ください。必要な検査依頼書および検体容器は、当センターよりお届けします (体外診断用医薬品は除く)。容器の種類は、検査項目ごとに表示してありますので、巻末の「容器一覧」(136~151頁) をご参照ください。

●依頼書は複写式となっております。一部を検査ご依頼元「控」として、併せて検体受領書に代えさせていただきますので、ご了承ください。



# ご利用の手引き

## 1. 取引のお申し込み

ご利用に際しましては、当センターへご連絡ください。  
担当者がお伺いし、ご説明・ご相談させていただきます。

## 2. 検査のご依頼

検査のご依頼に際しましては、所定の検査依頼書、検体容器および  
検体ラベルをご使用ください。  
必要な検査依頼書および検体容器等は、物品発注書またはご連絡に  
より当センターからお届けします。

### [検査依頼書]

- 患者名は、カタカナでご記入ください。
- 採取月日、採取時刻等もご記入ください。
- 性別、生年月日、入院、外来、材料（検体の種類）欄もご記入く  
ださい。
- ご依頼検査項目は、該当箇所にご指示ください。
- 依頼書に記載されていない検査項目は、「フリー依頼項目」欄にご  
記入ください。
- 所定欄に身長・体重、尿量等を必要に応じてご記入ください。  
なお、蓄尿と指定された検査項目において蓄尿量（尿一日排泄  
量）が記入されていない場合、検査結果は“重量/day”ではなく、“  
重量/L”等の濃度表示となります。
- 受付処理をコンピュータで行いますので、折れ曲がったり、破れ  
たりしないようにお願いします。
- 検査依頼書は複写式となっておりますので、黒ボールペンで強くお  
書きください。また一部を検査ご依頼元「控」とし、併せて検体  
受領書に代えさせていただきますので、ご了承ください。

### [検体ラベル]

- 検体ラベルは患者名等をご記入の上、容器にお貼りください。

### [検体の採取条件]

- 本案内書をご参照の上、所定の容器に必要量を採取してください。  
容器の種類は検査項目ごとに記号で表示してありますので、巻末  
の「容器一覧」（136～151頁）をご参照ください。
- 本案内書には、およその採取量・提出量を記載してあります。  
ご提出量は原則として再検査に応じられるよう設定してあります。  
検体不足にならないようご注意ください。
- 培養を伴う検査の検体採取は、無菌的に行い、所定の滅菌容器に  
てご提出ください。

### [検体の保存条件]

- 検査精度を維持するために、検体の採取後、提出されるまでの  
間、所定の保存条件を遵守してください。
- 本案内書「保存方法」欄をご参照の上、凍結検体の場合は、冷凍  
庫またはドライアイス中での保存をお願いします。
- 検査項目ごとに適正な検査結果をお届けすることができる検体採  
取後の「検体の安定性」を明記しておりますので、ご参照ください。

### [検体の提出条件]

- 血清分離の要否等、適正な検査・測定を行うために必要な事項です。  
本案内書の「提出量」、「容器」、「備考」の各欄を併せてご参照く  
ださい。

### [検体受入不可基準]

- ①検査物全体：保存条件・採取日時による検体の安定性が保たれて  
いない場合
- ②全 血：検体量不足、材料・容器違い、強溶血、強乳び
- ③血 算：検体凝固、検体量不足、容器違い
- ④細 菌：完全に乾燥している場合（爪皮膚を除く）、容器違い
- ⑤病理細胞診：組織検査固定液以外で乾燥・腐敗が認められる場  
合、完全に乾燥固形の場合

## 3. 検体の受領・輸送

検査のご依頼に際しましては、センター業務員が受領に伺いますの  
で、検査依頼書と検体とを参照の上、ご提出ください。  
なお、一部地域においては提携先による検体輸送を行っております。


### [検体の受領]

- 貴院への集配は、あらかじめ申し合わせの上、ご指定の日時・場  
所へお伺いします。

検体受領日時 \_\_\_\_\_

検体受領場所 \_\_\_\_\_

### [検体の輸送]

- お預かりした検体および依頼書は、厳密な管理の下に当センター  
検査室に搬入します。  
平均搬送時間は、\_\_\_\_時間 となっております。
- の表示がある検査項目は、当センターにて実施しています。  
それ以外の検査項目は、当センター責任管理の下に、他施設に外  
部委託しています。  
外部委託先は、当該検査項目ごとに以下の記号を「備考」欄に表  
示してあります。  
※02 ビー・エム・エル  
※04 LSIメディエンス  
※05 保健科学研究所
- 病理検査および細胞診検査は、当センター病理細胞診室にて実施  
しています。

健康センター業務時間 9：00～19：00

## 4. 所要日数

- センター実施項目については、検体をお預かりした日を起算日、外注項目については検体をお預かりした翌日を起算日とし、成績を先生のお手元にお届けするまでの日数です。
- 依頼検査項目の組み合わせにより、所要日数の長い項目に準ずることがあります。
- 再検査の場合は、さらに若干の日数を要することがあります。

## 5. 検査結果のご報告

- 検査結果は、当センターおよび再委託先所定の報告書にてお届けします。また、電子媒体やWebでのご報告も承っておりますので、ご希望される場合は当センター渉外担当者にお申し付けください。
- 至急を要する検査結果は、電話またはFAXでご報告します。
- 本案内書で特に指定した項目において異常データを示した場合は、測定後速やかに電話またはFAXでご報告します。報告基準につきましては、巻頭（30頁）をご参照ください。
- 定量検査では、当センター独自の基準により測定範囲に上限を設け、検査結果が上限値を超える場合、“〇〇以上”とご報告させていただきます。なお、“以上”には“〇〇”を含まず、“〇〇<”の意味で用いておりますので、ご注意ください。
- 検査報告書Ⅱ、Ⅲの右上へ記載される記号の意味は以下のとおりです。
  - ①（※2）…再発行
  - ②（SSS）…親展
  - ③ 仮報告 …中間報告
- 実施先：00は健康センター内での検査実施を表しております。

## 6. 再検査

- 当センター再検査基準に基づき、再検査をします。
- 最小必要検体量にてご依頼の場合、量不足のため再検査に応じられないことがあります。

## 7. 検体の保管

- お預かりした検体は原則として検査終了後、血清検体を2週間保管しております。腐敗・変性の恐れのある尿検体は2日間、血糖検体については6日間、血算検体、凝固検体は5日、HbA1c検体は6日間保管しております。
- 検体保管期間中に検査を委託した医療機関より残検体の返還を求められた場合は速やかに返還しますが、委託した医療機関以外または医師個人から学術研究等の目的により検査済み検体の提供を求められたとしても、第三者への提供に応じることはできません。

## 8. 検査についてのお問い合わせ

- 検査内容等のお問い合わせ、ご意見、ご指摘につきましては、データインフォメーションまでお申し付けください。

## 9. 料金のご請求とお支払い方法

- 請求書は1ヶ月分をまとめてご請求いたします。
- お支払いは原則として、銀行口座振替でお願いします。
- 銀行口座振替以外のお支払い方法をご希望の場合は、別途ご指示をお願いします。
 

なお、銀行振込の場合は、振込金受取書をお持ちして、領収書に代えさせていただきます。領収書のご要望がございましたら、その旨、当センター渉外担当者にお申し付けください。

## 10. 本文の記載内容について

### ●検査項目名称

既に日本語化しているドイツ語はそのままとし、それ以外のはアメリカ英語読みに従いました。ただし、アイソザイムのようにはほぼ日本語化している検査項目名称については慣例に従いました。また、略号が通例化しているものは、略号をもって検査項目名称としました。

### ●「保存方法」の欄の記号

提出材料の保存条件です（採取した材料そのものの保存条件ではありません）。

検査項目によっては、検査成績が保存状態の影響を明らかに受けるものもありますので、お取り扱いにご注意ください。

#### 凍

必ず凍結保存してください。凍結温度指定のあるものは、その旨記載します。
   
なお、凍結指定の項目については原則として単独検体での出検をお願いします。

#### 冷

4℃前後で保存してください。また、数日以上にわたって保存される場合は、凍結していただくようお願いします。
   
なお、凍結不可の材料については、その旨記載します。

#### 常

常温保存してください（20℃前後）。

#### 遮光

直射日光または蛍光灯、紫外線を避けて保存してください。

### ●検体の安定性

適正な検査結果をお届けすることができる。検体採取後における提出用材料の保存安定性の維持期間です。

### ●「容器」欄の番号

検体採取および提出時に用いる容器番号にて表示しております。詳細は、巻末の容器一覧表（136～151頁）をご参照ください。

### ●「基準値」欄の記号

M：男性（Male） F：女性（Female）

### ●「採取量（mL）」欄の記号

#### 冷遠

冷却遠心してください。

# ご利用の手引き

## ●検査材料に関する主な用語

検査材料	概 要
血液	検査のために採取していただく肘静脈血を表します。
～加血液	採血後速やかに添加剤を混和した血液を表します。 添加剤の種類により、「EDTA加血液」、「ヘパリン加血液」、「クエン酸加血液」、「NaF加血液」などと表示します。 (所定の添加剤入り当センター指定容器に血液を採取してください。)
～血漿	採血後速やかに添加剤を混和し、遠心分離によって得られた血漿を表します。 添加剤の種類により、「EDTA血漿」、「ヘパリン血漿」、「クエン酸血漿」などと表示します。 なお、単に「血漿」とあるものについては、「備考欄」に添加剤の種類を別記しております。
血清	採血後、血餅の収縮を待って遠心分離して得られた上清を表します。 特に添加剤を用いる必要がある場合は、その旨備考欄に記載しております。
尿	原則として自然排泄された尿を表します。 なお、「蓄尿」を要する場合、「備考欄」に使用する防腐剤の種類を別記しております。 採尿方法については、以下を参考としてください。 1) 普通尿の場合 新鮮尿を清潔な乾燥した容器に直接排尿するか、清潔な乾燥した携帯便器に排尿させ、指定の検体容器に直接移し替えます。 2) 中間尿の場合 清潔な排尿容器を手に持ち、放尿を開始します。最初は便器に排尿し、大体排尿が半ばに達した頃、排尿を中断せずにそのまま採尿容器に放尿し、終わりに近づいた頃、再び便器に放尿します。 3) 無菌尿の場合 男女とも陰部を刺激の少ない消毒液で洗浄しておき、清潔で乾燥した容器に中間尿を採取します。 細菌検査などの場合には、膀胱カテーテル法を用いて採尿しても構いません。

## ●「基準値」欄の単位記号

<b>L</b>	liter(=1,000mL)	<b>mmol</b>	millimole(=0.001mol)
<b>dL</b>	deciliter(=100mL)	<b>μmol</b>	micromole(=0.001mmol)
<b>mL</b>	milliliter	<b>nmol</b>	nanomole(=0.001μmol)
<b>mm<sup>3</sup></b>	cubicmillimeter	<b>pmol</b>	picomole(=0.001nmol)
<b>μ<sup>3</sup></b>	cubicmicron	<b>fmol</b>	femtomole(=0.001pmol)
<b>g</b>	gram	<b>mEq</b>	milli Equivalent
<b>mg</b>	milligram(=0.001g)	<b>FE</b>	Fibrinogen Equivalent
<b>μg</b>	microgram(=0.001mg)	<b>BCE</b>	Bone Collagen Equivalent
<b>ng</b>	nanogram(=0.001μg)	<b>mOsm</b>	milli Osmol
<b>pg</b>	picogram(=0.001ng)	<b>sec</b>	second
<b>U</b>	Unit	<b>min</b>	minute
<b>U<sub>A</sub></b>	Allergen Unit	<b>h</b>	hour
<b>mU</b>	milli Unit(0.001U)	<b>%</b>	percent
<b>μU</b>	micro Unit(0.001mU)	<b>‰</b>	permill
<b>IU</b>	International Unit	<b>IS</b>	Stimulation Index
<b>AU</b>	Arbitrary Unit	<b>cpm</b>	count per minute
<b>BU</b>	Bethesda Unit	<b>RBC</b>	Red Blood Cell
<b>RLU</b>	Relative Light Unit	<b>LogIU</b>	Log International Unit
<b>R.U.</b>	RPR Units		
<b>T.U.</b>	Titer Units		

## 本文の記載例

本文では、検体採取量・提出量、検査方法、基準値、実施料・判断料等、検査のご依頼に当たってご注意いただきたい事項を表記してあります。下記の例をご参照の上、正確な検体の採取にご協力ください。

### 【例1】検体が血清である例

検査項目名	生化学検査		略称/別称		実施料点数, 判断料区分を表します。				
項目コード	検査項目	採取量(mL) ↓ 提出量(mL)	容器	安定性 保存 方法	検査方法	基準値(単位)	実施料 判断料	所要 点数	備考
入力コード	00021 総蛋白 (TP)	血液 2	01	4週 冷	ビューレット法	6.7~8.3	11	1 2	手透 検体*1 参考*2
		血清 0.5							
	00115 アルブミン (Alb)	血液 2	01	4週 冷	改良BCP法	3.8~5.2	11	1 2	手透 検体*1
		血清 0.5							

『検体』の提出種類と提出量です。 『検体』の保存条件です。 記号の内容は、「実施料について」の頁をご参照ください。  
 当センター「汎用容器(分離剤入り) 01」に血液2mL採取し、遠心操作後、そのままご提出ください。 (この例では、生化学的検査 I)  
 (採取、提出とも同一容器(01)で、別容器への移し替えは不要です)

### 【例2】検体が添加剤入り血液である例

項目コード	検査項目	採取量(mL) ↓ 提出量(mL)	容器	安定性 保存 方法
血球計数	00505 平均赤血球容積 (MCV) 2A060-0000-019-309			
	00506 平均赤血球色素量 (MCH) 2A070-0000-019-309	EDTA加血液 各2	13	冷 凍結 不 可

当センター「血液学容器(13)」に、血液2mL採取し、転倒混和の上、ご提出ください。

### 【例3】添加剤入り容器に採取後、遠心分離して上清をご提出いただく例

項目コード	検査項目	採取量(mL) ↓ 提出量(mL)	容器	安定性 保存 方法
増殖因子・サイトカイン	02751 インターロイキン-12 (IL-12) 5J160-0000-022-023	血液 2	14	凍
		EDTA血漿 0.5		

当センター「内分泌学用容器(14)」に、血液2mL採取し、遠心操作後、血漿を別容器(02)に移し替えてご提出ください。

# ご利用の手引き

## ●主な検査方法と概説

### BLEIA 生物発光酵素免疫測定法 Bioluminescent Enzyme Immunoassay Analyzer

生物発光体のルシフェリンはその生物が持つルシフェラーゼとのみ反応する。このルシフェリン・ルシフェラーゼを応用した酵素免疫測定法（EIA）の一つである。抗体または抗原を結合させた磁性粒子と検体中の抗原（抗体）を反応させ、さらにルシフェラーゼ標識抗体を加えB/F分離後、基質のルシフェリンを加えると発光する。この発光強度により検量線から濃度を測定する。

### CF 補体結合試験 Complement Fixation Test

抗原-抗体複合物がある一定の条件のもとに補体を活性化し、免疫グロブリンのFc部分に補体を結合する現象を応用した検査方法。主にウイルス抗体の検出などに用いられる最も基本的な検査方法であるCF活性を持つのはIgGとIgMのみであるが、一般に感染後短期間のみ検出される場合が多い。ペア血清で測定するのが望ましい。

### CLEIA 化学発光・酵素免疫測定法 Chemiluminescent Enzyme Immunoassay

被検物質に対する抗体を担体に固相したものに検体および酵素標識抗体を反応させ、これに化学発光基質を加えると、この基質は酵素により分解され酵素量に応じて発光する。その発光量をルミノメーターで測定し定量する検査方法である。

### CLIA 化学発光免疫測定法 Chemiluminescent Immunoassay

被検検体にアクリジニウム・エステルを標識した抗体と固相化抗体を反応させサンドイッチ状の複合物を形成させることにより測定する検査方法。磁気分離固相法によりB/F分離した後、専用アナライザーでアクリジニウム・エステル発光量を測定することにより定量する。

### DRVVT 希釈ラッセル蛇毒試験法 Diluted Russell's Viper Venom Time

ラッセル蛇毒は、外因系の第VIII因子、接触因子、内因系の抗出血性因子の関与を受けずに直接血漿中の第X因子を活性化して凝固反応を開始し、リン脂質、カルシウム、活性第V因子の共存下で最終的にトロンビンを生産する。抗リン脂質抗体の一種であるループスアンチコアグラント（LA）が存在すると上記反応系からリン脂質が消費され、その結果として凝固時間の延長をきたす。ここで過剰なリン脂質を添加して同様の反応を行いLAの影響を予め排除した場合に、凝固時間の延長が補正されれば、血漿中のLAの存在を間接的に証明できる。

### ECLIA 電気化学発光免疫測定法 Electro Chemiluminescent Immunoassay

電解反応により生成されるエネルギーによりルテニウムピリジン錯体を励起して発光させる化学発光法の一つである。  
被検検体に測定を目的とする物質（A）に対する抗体を結合したビーズを反応させると、抗原抗体複合物が生成される。次にこのビーズを洗浄し、ビーズに結合した（A）にルテニウム標識抗体を反応させるとサンドイッチ状の複合物が形成される。さらにビーズを洗浄し電極上に電気エネルギーを加えるとビーズに結合したルテニウム標識抗体量に応じてルテニウム錯体が発光する。この発光量は（A）の量と相関するので検量線により濃度を読み取る。

### EIA 酵素免疫測定法 Enzyme Immunoassay

抗原または抗体に被検検体を反応させた抗原抗体複合物に酵素標識抗体を加え反応させた後、その酵素に対する基質を添加し発色させ、その吸光度により比色定量するものである。競合法と非競合法に大別され、広く各種ホルモン、ウイルス抗原・抗体価、薬物濃度などの測定に用いられる。標識酵素にはペルオキシダーゼやアルカリフォスファターゼなどが用いられる。

### ELISPOT 酵素免疫測定法 Enzyme-Linked ImmunoSpot

サイトカインを高感度に検出する検査法の一つ。単一細胞レベルで分泌されたサイトカインを通常のELISA法の数十倍以上の感度で測定が可能で、100,000個中1個の細胞という低レベルでも検出可能とされる。結核菌感染既往を検査するT-SPOT.TB検査に用いられており、抗原により刺激してIFN- $\gamma$ 産生細胞数を計測することにより感染診断を行う。

### EMIT 酵素免疫測定法 Enzyme-multiplied Immunoassay Technique

EMITは、主に薬物濃度測定に用いられる検査方法である。検体中の薬物とグルコース-6-リン酸脱水素酵素（G-6-PDH）で標識されたその薬物の抗体に対する競合反応を利用したもので、抗体に未結合のG-6-PDHが、さらにニコチンアミドアデニンジヌクレオチド（NAD）をNADHに還元することによって生じる吸光度の変化を測定することを利用した酵素免疫法の一つである。

### FAT 蛍光抗体法 Fluorescent Antibody Test

抗原または抗体を測定する場合にFITCなどの蛍光色素を標識し抗原と抗体を反応させ蛍光顕微鏡下で観察すると反応が生じた場合は特異的な蛍光が見られる。抗体（抗原）に蛍光色素を直接結合させる直接法と抗原抗体反応させた後、さらに抗血清に蛍光色素を反応させる間接法がある。

### FEIA 蛍光・酵素免疫測定法 Fluorescence-Enzyme Immunoassay

EIA法の一つである。主にアレルギー特異的IgE抗体を測定するのに用いられている。酵素を標識として用い測定対象のアレルゲン（抗原）を被検検体に入れ、抗原抗体反応により酵素が基質に反応する。その際に発する蛍光の強度により検量線より濃度を測定する。

### FISH 蛍光免疫組織化学 Fluorescence In Situ Hybridization

ISH法（In Situ Hybridization）は細胞培養や核酸抽出などを行わずに染色体、細胞、組織などを相補的プローブを用いて核酸ハイブリダイゼーションを行い、標的遺伝子の有無や異常などを判定する検査方法である。FISH法は蛍光物質（Fluorescence）を用いて非放射性プローブによりISH法を行うものである。

### GC ガスクロマトグラフィー Gas Chromatography

固定相としてキャピラリーカラムを用い、測定試料が移動相（キャリアガス）によって流動する間に溶解性の差によって分離・同定される。固定相（液相）は測定試料の構造により無極性型、極性型があり、検出器には電子捕獲検出器（ECD）、水素炎イオン化検出器（FID）、熱伝導度検出器（TCD）などが用いられている。

### GC-MS ガスクロマトグラフィー・マススペクトロメトリー Gas Chromatography-Mass Spectrometry

マススペクトロメトリー（質量分析；MS）は測定試料を気化しイオン化した後、高電圧で加速し、これを磁場に導き、ここで得られたイオン化した物質のエネルギー分布や電荷分布の違いによる特異なスペクトルを解析することにより化合物の同定、定量、構造解析が行われる。GC-MSはこのMSにガスクロマトグラフィーを組み合わせたものである。

### HEIA ホモジニアスエンザイムイムノアッセイ法 Homogeneous Enzyme Immunoassay

検体中の測定対象物質（抗原物質）は試薬中の酵素（G-6-PDH）で標識された測定対象物質と同一の抗原物質と反応させると競合する。その結果、抗体と結合できなかったG-6-PDHで標識された測定対象物質はG-6-PDHの酵素活性により補酵素であるNADが還元され、NADHに変換される。しかし、この酵素活性は抗体と結合することにより活性を失うため、検体中の測定対象物質の量に比例してNADHの量が増加する。吸光度によりこのNADHを測定し、標準物質により作成した検量線により濃度を測定する。

### HI 赤血球凝集抑制試験 Hemagglutination Inhibition Test

一般にウイルスは動物の赤血球を凝集する性質を持っており、ウイルス抗原が対応する抗体と結合し抗原抗体反応を起こすと赤血球凝集能が抑制される。この性質を利用してウイルス抗原を被検検体と反応させた後、赤血球を加え、どの希釈倍率まで凝集が抑制されたかにより抗体価を判定する。

### HPLC 高速液体クロマトグラフィー High Performance Liquid Chromatography

微細な球体のシリカやイオン交換樹脂、疎水性のアルキル基、親水基をもったシリカゲルなどを充填したカラムを用いて試料中の測定物質を分離し、光学的な方法や電気的な検出方法によりその測定物質を検出し、得られたクロマトグラムからピーク高やピーク面積により定量化する。

### ICP-MS 誘導結合プラズマ質量分析法 Inductively Coupled Plasma-Mass Spectrometry

誘導結合プラズマ質量分析法ともいい、様々な元素を測定する方法である。ICPは試料を気体化させ、高電圧をかけることによりプラズマ化し、さらに高周波の変動磁場により高温プラズマ化させるものである。ICP-MSはこの高温プラズマを質量分析計に導入し、そこで元素の同定・定量を行う。



## IR 赤外吸収スペクトロメトリー法

### Infrared Absorption Spectrometry

分子は各々固有の振動をしているため、測定試料に照射する赤外線波長の連続的に変化させていくと、試料の分子の固有振動周波数と同じ周波数の赤外線が吸収されて、その分子構造に応じた固有の振動スペクトルを得ることができる。その物質の赤外吸収波数を測定することにより試料の定性・定量分析を行う方法である。

## IRMA 免疫放射定量法

### Immunoradiometric Assay

RIA法（ラジオイムノアッセイ）の一つで、非競合的な反応に基づくものをいい、一般のRIA法より特異性が高いといわれる。測定を目的とする抗原に標識抗体を加えると抗原と標識抗体が結合した抗原・抗体複合物ができるが、その放射活性により検量線から濃度を読み取る。最近では2抗体法以外の方法をIRMAと呼ぶことがある。

## KIMS Kinetic Interaction of Microparticles in a Solution

検体中の測定対象物質と試薬中の測定対象物質に対する抗体を反応させる。検体中に測定対象物質が存在する場合は測定対象物質とその抗体が反応し、試薬中の抗体量が減少する。しかし、測定対象物質が存在しない場合は試薬中の抗体量は変化しない。これらの反応液に測定対象物質が結合した微粒子（Microparticles）が入った溶液を添加し反応させると、反応液中に残存する抗体量に比例して微粒子が凝集する。この凝集を吸光度として測定し、標準物質により作成した検量線により濃度を測定する。

## LA ラテックス凝集比濁法

### Latex Agglutination-Turbidimetric Immunoassay

測定を目的とする抗原に対する抗体をラテックス粒子に結合させ、これに被検検体を反応させると陽性の場合に抗原抗体反応によりラテックス粒子が凝集する性質を利用し、凝集に伴う反応液の濁度変化に基づいて目的物質を測定する。

## LAMP Loop-Mediated Isothermal Amplification

PCR法と同じく遺伝子増幅法の一つ。ターゲットとするDNAの6つの領域に対し4種類のプライマーを設定し鎖置換反応を利用して、サンプルとなる遺伝子、プライマー、鎖置換型DNA合成酵素、基質等を一定温度（約65℃）で反応させ増幅を行う。DNAを15分～1時間で $10^2 \sim 10^{10}$ 倍に増幅することができる。また逆転写酵素（Reverse transcriptase: RT）を添加することによりRNAを増幅することも可能である。

## LC-MS/MS タンデムMS法

### Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry

LC-MS/MSは高速液体クロマトグラフ（HPLC）と質量分析計（MS）を2段階結合させた装置。試料をHPLCにより分離し、1台目のMSでイオン化させ質量毎に分離（プレカクサーイオン）する。これを不活性ガスと衝突させ、1台目のMSで選択したイオンから生じた2次のイオン（プロダクトイオン）を2段階目のMSで計測する。2回の質量分離を行うため高い分離能と特異性が得られるため、試料中の夾雑成分の影響を受けにくく信頼性の高い正確な定量を行うことができる。

## LPJA ラテックス近赤外比濁法

### Latex Photometric Immunoassay

測定を目的とする抗原に対する抗体をラテックス粒子に結合させ、これに被検検体を反応させると抗原抗体反応により凝集し濁度が変化する。これに赤外線を当てその透過度により定量する方法である。

## MAT法 磁性化粒子凝集法

### Magnetic Agglutination Test

主にHBs抗原を検出する検査方法で、ウェル上に結合したHBs抗体とHBs抗体感作粒子は検体中のHBs抗原と抗体反応を起こし、ウェル表面への粒子の結合反応が付加され、自然沈降法または磁気沈降法により凝集像を生じさせ、凝集の有無により陰性・陽性を判定する。

## MPHA 混合受身赤血球凝集試験

### Mixed Passive Hemagglutination Test

プレートのような担体に測定対象となる抗体に対する抗原を固相する。それに被検検体を加え一定時間反応させ、プレートを洗浄し指示血球を滴下し、一定時間後に受身赤血球凝集反応と同様の基準で判定を行う。

## NT 中和試験

### Neutralization Test

ウイルス抗体価の測定によく用いられる。被検検体を段階希釈しウイルスを添加、混合し検体中の抗体と抗原抗体反応を起こさせ、そのウイルスに感受性のある細胞に接種して一定期間培養を行う。中和抗体が存在するとウイルスが中和され細胞変性効果（CPE）が起こらず、その最大希釈倍率を抗体価とする。最も特異性の高い抗体価測定法である。

## PA 粒子凝集試験

### Particle Agglutination Test

ゼラチン粒子などの担体に検出を目的とする抗体に対する抗原を結合させ、これと被検検体を反応させると、抗体が存在する場合にはゼラチン粒子が凝集する。

## PCR ポリメラーゼ連鎖反応

### Polymerase Chain Reaction

DNA断片を増幅する方法。ターゲットとする領域のDNAを増幅するため、加熱・変性させ一本鎖DNAにし、次に2種のプライマーを混合させ、適当な温度条件においてアニールさせると各々のプライマーは相補性のある塩基対を形成する。さらにDNAポリメラーゼ反応により鎖が伸長し、最初のDNA部分の鎖が1回だけ増幅される。このプロセスを繰り返すことによりDNA断片のコピーを無限大に得ることができる。PCR法ではDNAしか増幅できないのでRNA断片を増幅する場合は逆転写酵素（Reverse transcriptase: RT）によりDNAに転換して増幅するRT-PCR法が用いられる。PCR法には増幅量をリアルタイムにモニタリングし、電気泳動が不要なreal-time PCR法、またその中にTaqManプローブを用いるTaqManPCR法などがある。さらにPCRにより増幅した後、シーケンサーにより遺伝子配列を決定するPCR/シーケンシング法やプロベティグを用い微量なタンパク質を検出するPCR/ドットプロット法などPCR法を併用した様々な検査法が用いられている。

## PHA 受身赤血球凝集試験

### Passive Hemagglutination Test

動物の赤血球に検出を目的とする抗体に対する抗原を結合させ、これに被検検体を反応させる。凝集が起これば陽性である。

## PNA-LNA PCR Clamp法

### Peptide Nucleic Acid-Locked Nucleic Acid Polymerase Chain Reaction Clamp method

点突然変異および欠失変異を高感度に検出する方法。EGFRの遺伝子変異の検出に用いられるが、検体中に野生型と変異型が存在している場合、PCR増幅時には野生型alleleはclamp primerにより増幅が阻害されるが変異型alleleには増幅阻害が起こらないため、変異型が優先して増幅される。それをmutantおよびtotal probeのシグナルにより変異の有無を判定する。

## RFLP 制限酵素断片長多型

### Restriction Fragment Length Polymorphism

遺伝子多型が存在するDNA配列を、制限酵素断片の長さや数によって解析する方法全般を指す。必要量のDNAを採取して直接解析する場合や、PCRにより増幅したDNA断片を試料とする場合がある。

## RIA ラジオイムノアッセイ法

### Radioimmunoassay

測定を目的とする抗原に対する抗体を用いて、被検検体に抗体を加え抗原抗体反応を起こさせた後、さらにラジオアイソトープ（主に $^{125}\text{I}$ ）で標識した抗体を入れて、複合体を形成した標識物（bound）と未反応物（free）を分離（B・F分離）し、放射活性を測定してB/Fの比率を求めて検量線から濃度を測定する。一般に2抗体法のような競合反応以外の方法をIRMAと呼んでいる。

## RPLA 逆受身ラテックス凝集試験

### Reversed Passive Latex Agglutination Test

RPHA法と基本的な検出原理を同じくするが、抗体の固相化担体として動物赤血球に代えてラテックス粒子を用いるものである。

## SRID 免疫拡散法

### Single Radial Immunodiffusion

ある特定の抗原量や抗体価を測定する場合に、それに対応する抗体や抗原が入ったゲルを用いた免疫拡散板に検体をスポットし、ゲル内沈降反応により生じた沈降線の直径により被検物質の濃度を定量する。二重免疫拡散法は沈降線の交差により判定する。

## TIA 免疫比濁法

### Turbidimetric Immunoassay

被検検体中の測定目的物質に対応する抗体を検体に加えると抗原抗体反応により、抗原抗体複合物が生成される。この複合物の濁度は被検物質の抗原量と相関するため、この濁度を測定し既知濃度標準物質により作成された検量線により濃度を測定する。

## UV 紫外外部吸光度分析法

### Ultraviolet Spectrophotometry

通常、比色法は可視部波長を用いて吸光度により測定するが、補酵素がNADHやNADPHの場合は波長が340nm付近の紫外部に最大吸収を持つので、これらの補酵素が反応系に関与する場合はUV法が用いられる。

## イムノクロマトグラフィー法

### Immunochromatography

液体をニトロセルロース膜に滴下すると毛細管現象により膜上を移動する性質を利用した免疫学的測定法である。液状検体中の標的物質が膜を移動する過程でまず色素標識抗体に結合させ、さらに膜に固相化した抗体で抗原・抗体複合体を捕捉する。こうして形成されたサンドイッチ複合体（色素標識抗体-抗原-固相化抗体）は抗体固相化地点で呈色することになるため、目視にて確認することができる。

# ご利用の手引き

## ウェスタンブロット

Western Blot method

電気泳動によって分離した蛋白質をニトロセルロース膜に転写し、その蛋白質に対する特異的抗体を用いることにより目的の蛋白質のバンドを検出する方法である。

## 原子吸光法

Atomic Absorption method

金属などの様々な元素を測定する方法である。検体を化学炎（フレイム）や加熱グラファイト管（フレイムレス）中で元素の基底状態原子化を行い、さらにその元素固有の共鳴線を照射すると吸収が生ずる。この吸収は気体化原子の原子数に応じて起こるため、これを利用することにより、検体中の目的元素の濃度を測定する方法である。

## サザンブロット法

Southern Blot method

電気泳動法の一つで、特定のDNAの同定に用いられる手法である。制限酵素により処理されたgenome DNAをゲル内電気泳動により分離した後、ニトロセルロース膜などに転写しアイソトープでラベルした特異的プローブを用いて目的とするDNA断片を検出する方法。開発者のEdwin M. Southernの名をとって命名された。

## 電気泳動法

Electrophoresis

溶液中に存在する全ての蛋白質は固有の電荷を帯びており、アルカリ溶液中においてはマイナス側に荷電している。そこに電流を通じると、その物質固有の易動度で陽極側に移動する。電気泳動法はこの性質を利用して検査を目的とする物質の分離・同定を行うものである。

## ネフェロメトリー法

Nephelometry

検出を目的とする抗原物質に対応する抗体を検体に添加し、抗原抗体反応を行わせ、それによって生じた抗原抗体複合物に光を照射し、その散乱強度により検量線より濃度を読み取り測定する方法。

## ハイブリッドキャプチャー法

Hybrid Capture method

ハイブリッドキャプチャー法（HC法）は、RNAプローブを用いて検体中のDNAとハイブリダイゼーションを行い、生成したDNA/RNAハイブリッドを特異抗体を用いてイムノアッセイで検出するものである。DNA増幅操作を行わずに高感度に目的遺伝子を検出することが可能である。

## 比濁時間分析法

Turbidimetric Time Assay

エンドトキシン測定法の一つ。エンドトキシンの存在下にカプトガンニ血抽出物中の凝固成分であるファクターC、ファクターB、凝固酵素（clotting enzyme）前駆体、およびコアグロゲン（coagulogen）が段階的に活性化され、最終的に生成したコアグリン（coagulin）がゲル化する性質を利用したものである。ここでゲル形成に要する時間は反応初発時のエンドトキシン量の2回対数に反比例することから、ゲル化時間を測定すれば、検体中のエンドトキシン量を求めることができる。

## フローサイトメトリー法

Flowcytometry

フローサイトメーターを用いた細胞などの粒子1個1個から大きさや形態の情報、DNA/RNA蛍光染色、モノクローナル抗体を用いた白血球などの表面抗原の解析などを1秒間に数千個以上の速度で認識し、それらの相関を解析するヒストグラムを作成し、さらに目的とする2種類の細胞集団などを高速度で分取することが可能な検査方法。

## Bethesda法（ベセスダ法）

主に血液凝固系検査に用いられる検査方法である。凝固因子インヒビター測定の場合は目的とする凝固因子の正常血漿と被検血漿を混合・反応させ、反応前と反応後の残存凝固因子を測定し、その比によりBethesda算定図より凝固因子阻止量を読み取る。

## 免疫電気泳動法（免疫固定法）

Immunofixation / Electrophoresis

免疫固定電気泳動法はアガロース支持体を用いた蛋白質の電気泳動と免疫沈降反応を組み合わせた検査方法である。支持体上に検体を塗布し、電気泳動により蛋白成分を分離させ、さらに特異抗血清（IgG, A, M, D, E, K, λ）による免疫沈降反応を応用することで反応生成物を支持体中に固定する。反応を起こした複合体は蛋白染色により明瞭なバンドとして観察することができる。

## 免疫電気泳動法

Immunolectrophoresis

電気泳動を行う際に支持体として用いるゲルの中に抗血清（抗体）を入れることにより、検体中の蛋白質を解析する検査。抗ヒト全血清を用いた検査では数十種類のヒト血清蛋白の観察が可能であり、抗ヒト特異血清を用いた検査では単クローンの免疫グロブリンが認められるM-蛋白血症の診断に有用である。泳動を行う際に用いる支持体にはセルロース・アセテート膜やアガロース（寒天）ゲル、比較的分離能が良いとされるポリアクリルアミドゲル（PAGE）などがある。



# 実施料について

- 「実施料」欄は、2022年4月現在の検体検査実施料に準じています。
- 「実施料」欄中、検体検査以外の生体検査、特定薬剤治療管理料などは、点数に〔 〕を付しています。
- 「実施料」欄中の「-」は、保険点数実施料未収載を表します。
- 「実施料」欄中、青色にて印刷されている点数は、下表に従い点数が算定されます。
- 検体検査判断料、病理学的検査診断・判断料の区分は「実施料」欄に下記のとおり併記しています。

①尿・糞便等検査判断料区分(34点).....	<b>尿便</b>	⑥微生物学的検査判断料区分(150点).....	<b>微生物</b>
②血液学的検査判断料区分(125点).....	<b>血液</b>	⑦病理診断判断料区分.....	<b>病理</b>
③生化学的検査(I)判断料区分(144点).....	<b>生I</b>	組織診断料(520点)	
④生化学的検査(II)判断料区分(144点).....	<b>生II</b>	細胞診断料(200点)	
⑤免疫学的検査判断料区分(144点).....	<b>免疫</b>	病理判断料(130点)	
		⑧検体検査判断料なし.....	

- 下記(適用項目)に掲げた検査を、1回に採取した材料を用いて複数行った場合、その点数は、項目数に応じて「実施料」欄に示したように算定されます。

## ①生化学的検査(I)

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
総ビリルビン	直接ビリルビン又は抱合型ビリルビン	総蛋白	アルブミン(BCP改良法・BCG法)	5項目以上 7項目以下	93
尿素窒素	クレアチニン	尿酸	アルカリホスファターゼ(ALP)	8項目 または 9項目	99
コリンエステラーゼ(ChE)	γ-グルタミルトランスフェラーゼ(γ-GT)	中性脂肪	ナトリウム及びクロール	10項目以上	106
カリウム	カルシウム	マグネシウム	クレアチン		
グルコース	乳酸デヒドロゲナーゼ(LD)	アミラーゼ	ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)		
クレアチンキナーゼ(CK)	アルドラーゼ	遊離コレステロール	鉄(Fe)		
血中ケトン体・糖・クロール検査(試験紙法・アンプル法・固定化酵素電極によるもの)	不飽和鉄結合能(UIBC)(比色法)	総鉄結合能(TIBC)(比色法)	リン脂質		
HDL-コレステロール	無機リン及びリン酸	総コレステロール	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST)		
アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT)	LDL-コレステロール	蛋白分画	銅(Cu)		
リパーゼ	イオン化カルシウム	マンガン(Mn)			

## ②生化学的検査(II)

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
成長ホルモン(GH)	卵巣刺激ホルモン(FSH)	C-ペプチド(CPR)	黄体形成ホルモン(LH)	3項目以上 5項目以下	410
アルドステロン	テストステロン	遊離サイロキシシン(FT <sub>4</sub> )	遊離トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )	6項目 または 7項目	623
コレチゾール	サイロキシシン結合グロブリン(TBG)	抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ抗体(抗GAD抗体)	脳性Na利尿ペプチド(BNP)	8項目以上	900
サイログロブリン	サイロキシシン結合能(TBC)	脳性Na利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)	ヒト胎盤性ラクトゲン(HPL)		
ヒト絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット(HCG-β)	カルシトニン	ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)定量	ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)半定量		
グルカゴン	プロゲステロン	I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTX)	酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ(TRACP-5b)		
骨型アルカリホスファターゼ(BAP)	低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)	オステオカルシン(OC)	遊離テストステロン		
インтактI型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact PINP)	I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)(尿)	セクレチン	低単位ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)半定量		
I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)	I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(PINP)	サイクリックAMP(cAMP)	副甲状腺ホルモン(PTH)		
カテコールアミン分画	デヒドロエピアンドロステロン硫酸抱合体(DHEA-S)	エストリオール(E <sub>3</sub> )	エストロゲン半定量		
エストロゲン定量	副甲状腺ホルモン関連蛋白C端フラグメント(C-PTHrP)	エストラジオール(E <sub>2</sub> )	デオキシピリジノリン(DPD)(尿)		
副甲状腺ホルモン関連蛋白(PTHrP)	17-ケトジェニックスステロイド(17-KGS)	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	カテコールアミン		
エリスロポエチン	17-ケトステロイド分画(17-KS分画)	17α-ヒドロキシプロゲステロン(17α-OHP)	抗IA-2抗体		
プレグナンジオール	17-ケトジェニックスステロイド分画(17-KGS分画)	メタネフリン	ソマトメジンC		
心房性Na利尿ペプチド(ANP)	メタネフリン・ノルメタネフリン分画	抗利尿ホルモン(ADH)	プレグナンジオール		
ノルメタネフリン	インスリン様成長因子結合蛋白3型(IGFBP-3)	遊離メタネフリン・遊離ノルメタネフリン分画			

### ③腫瘍マーカー

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
癌胎児性抗原(CEA)	α-フェトプロテイン(AFP)	組織ポリペプチド抗原(TPA)	扁平上皮癌関連抗原(SCC抗原)	2項目	230
DUPAN-2	NCC-ST-439	CA15-3	エラスターゼ1	3項目	290
前立腺特異抗原(PSA)	CA19-9	PIVKA-II半定量	PIVKA-II定量	4項目以上	396
CA72-4	SPan-1	シアリルTn抗原(STN)	神経特異エノラーゼ(NSE)		
CA125	塩基性フェトプロテイン(BFP)	核マトリックスプロテイン22(NMP22)定量(尿)	核マトリックスプロテイン22(NMP22)定性(尿)		
シアリルLe <sup>x</sup> -抗原(SLX)	遊離型PSA比(PSA F/T比)	サイトケラチン8・18(尿)	抗p53抗体		
BCA225	サイトケラチン19フラグメント(シフラ)	シアリルLe <sup>x</sup> 抗原(CSLEX)	I型コラーゲン-C-テロペプチド(ICTP)		
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	CA54/61	癌関連ガラクトース転移酵素(GAT)	CA602		
α-フェトプロテインレクチン分画(AFP-L3%)	γ-セミノプロテイン(γ-Sm)	ヒト精巢上体蛋白4(HE4)	可溶性モノテリン関連ペプチド		
癌胎児性抗原(CEA)定性(乳頭分泌液)	癌胎児性抗原(CEA)半定量(乳頭分泌液)	HER2蛋白	可溶性インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)		
組織因子経路インヒビター2(TFPI2)	プロステートヘルスインデックス(phi)				

### ④肝炎ウイルス関連検査

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
HBs抗原	HBs抗体	HBe抗原	HBe抗体	3項目	290
HCV抗体定性・定量	HCVコア蛋白	HbC抗体半定量・定量	HCVコア抗体	4項目	360
HA-IgM抗体	HA抗体	HbC-IgM抗体	HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体定性	5項目以上	425
HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体半定量	HE-IgA抗体定性	HCV血清群別判定	HBVコア関連抗原(HBcrAg)		
デルタ肝炎ウイルス抗体	HCV特異抗体価	HBVジェノタイプ判定			

### ⑤自己抗体検査

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
抗サイログロブリン抗体	抗RNP抗体定性	抗RNP抗体半定量	抗RNP抗体定量	2項目	320
抗Jo-1抗体定性	抗Jo-1抗体半定量	抗Jo-1抗体定量	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体	3項目以上	490
抗Sm抗体定性	抗Sm抗体半定量	抗Sm抗体定量	抗SS-B/La抗体定性		
抗SS-B/La抗体半定量	抗SS-B/La抗体定量	C <sub>1</sub> q結合免疫複合体	抗Scl-70抗体定性		
抗Scl-70抗体半定量	抗Scl-70抗体定量	抗SS-A/Ro抗体定性	抗SS-A/Ro抗体半定量		
抗SS-A/Ro抗体定量	抗RNAポリメラーゼIII抗体	抗ARS抗体	抗MDA5抗体		
抗TIF1-γ抗体	抗Mi-2抗体				

### ⑥出血・凝固検査

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
Dダイマー定性	プラスミンインヒビター(アンチプラスミン)	Dダイマー半定量	von Willebrand因子(VWF)活性	3項目 または 4項目	530
Dダイマー	α <sub>2</sub> -マクログロブリン	PIVKA-II	凝固因子インヒビター	5項目以上	722
von Willebrand因子(VWF)抗原	プラスミン・プラスミンインヒビター複合体(PIC)	プロテインS抗原	プロテインS活性		
β-トロンボグロブリン(β-TG)	血小板第4因子(PF <sub>4</sub> )	トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	プロトロンビンフラグメントF1+2		
トロンボモジュリン	凝固因子(第II因子,第V因子,第VII因子,第VIII因子,第IX因子,第XI因子,第XII因子,第XIII因子)	フィブリンモノマー複合体	プロテインC抗原		
tPA:PAI-1複合体	プロテインC活性				

#### 【B001 15 慢性維持透析患者外来医学管理料 抜粋】 2211点

- 1)透析導入後3ヶ月以上が経過し、(入院中の患者以外の)安定した状態にある慢性維持透析患者について、特定の検査結果に基づいて計画的な治療を行った場合に、月1回を限度に算定します。
- 2)本管理料に含まれる検査の点数を別に算定することはできません。
- 3)この「検査案内書」において“管理料”の包括対象となる項目については、おののの備考欄に透の記号を付してあります。
- 4)本管理料は検査の実施される種類および回数に関わらず、所定点数のみを算定します。  
また、これらの検査料および尿・糞便等検査判断料、血液学的検査判断料、生化学的検査(I)判断料、生化学的検査(II)判断料、免疫学的検査判断料は本管理料に含まれ、別に算定することはできません。

#### 【B001-4 手術前医学管理料 抜粋】 1192点

- 1)手術前に行われる検査結果に基づいて計画的な医学管理を行う保険医療機関において、手術の実施に際して硬膜外麻酔、脊椎麻酔または、マスクまたは気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔を行った場合に、当該手術に係る手術料を算定した日に算定します。
- 2)同一の患者について1月以内に手術前医学管理料を算定すべき医学管理を2回以上行った場合は、第1回目の手術前医学管理に係る手術料を算定した日1回に限り算定します。
- 3)当該手術を行う前1週間以内に行った検査および画像診断は、所定点数に含まれます。  
但し、当該期間において同一の検査または画像診断を2回以上行った場合の第2回目以降のものについては、手術前医学料を算定せず、それぞれの検査項目の所定点数を算定することができます。
- 4)この「検査案内書」において“管理料”の包括対象となる項目については、各々の備考欄に手の記号を付してあります。
- 5)血液学的検査判断料、生化学的検査(I)判断料または免疫学的検査判断料、特定入院料または基本的検体検査判断料を算定している患者については、算定することはできません。
- 6)本管理料に包括されている肝炎ウイルス関連検査を行った場合には当該検査の結果が陰性であった場合も含め、当該検査の結果について患者に適切な説明を行い、文書により提供することが必要です。

# 緊急報告対象項目とその基準

●下記の検査項目において緊急報告値が検出された場合は、測定後速やかにFAXまたは個別電話でご報告します。

緊急報告

	検査項目名	緊急報告基準値	基準値
血液学	白血球数 (WBC) *	1,500以下, 20,000以上 (/ $\mu$ L)	4,000~9,000
	ヘモグロビン (Hb) *	5.0以下, 20.0以上 (g/dL)	M) 13.8~17.2 F) 12.0~15.5
	血小板数 (PLT) *	3.0以下, 100.0以上 ( $\times 10^4$ / $\mu$ L)	10.0~40.0
	血液像 (自動化法)	芽球出現時	好中球 (Neu) 38.1~73.3 好酸球 (Eo) 0.0~ 6.5 好塩基球 (Baso) 0.0~ 1.6 単球 (Mono) 1.8~ 9.4 リンパ球 (Lym) 19.3~50.4
	プロトロンビン時間-INR (PT-INR) *	4.00以上	0.85~1.15
	グルコース (空腹時) *	50以下, 500以上 (mg/dL)	70~110
生化学	AST (GOT)	500以上 (U/L)	10~40
	ALT (GPT)	500以上 (U/L)	5~40
	LD (LDH) (乳酸脱水素酵素) *	1,000以上 (U/L)	100~230
	血清アミラーゼ (S-AMY) *	1,000以上 (U/L)	40~128
	ナトリウム (Na) *	120以下, 160以上 (mEq/L)	135~148
	カリウム (K) *	2.5以下, 6.0以上 (mEq/L)	3.5~5.0
	カルシウム (Ca) *	6.0以下, 12.0以上 (mg/dL)	8.3~10.2
	尿素窒素 (BUN)	80.0以上 (mg/dL)	8.0~20.0
	CK (CPK) *	1,000以上 (U/L)	3~160
	ALP (アルカリフォスファターゼ)	500以上 (U/L)	38~113
血清	CRP《定量》*	30.00以上 (mg/dL)	0.40以下
	直接クームス	(+) 新生児に限る	(-)
細菌	培養同定検査	血液・髄液での菌の検出 法定伝染病菌の検出時	

\* : 日本臨床検査自動化学会「極端値・パニック値対応マニュアル」Ver.1.4 (2005.9.1) に準拠しています。

	検査項目名	緊急報告基準値	有効治療濃度
薬物検査	ジゴキシン	60以上 ( $\mu$ g/mL)	0.8~2.0
	テオフィリン	25.0以上 ( $\mu$ g/mL)	10.0~20.0

# 基準値（抜粋）

基準値

## ●生化学的検査 I

検査項目	基準値
アルカリフォスファターゼ	38~113 U/L
AST(GOT)	10~40 U/L
ALT(GPT)	5~40 U/L
γ-GT(γ-GTP)	73以下 U/L
LD(LDH)	100~230 U/L
CK(CPK)	M 59~248 F 41~153 U/L
コリンエステラーゼ	190~460 U/L
血清アミラーゼ	40~128 U/L
尿アミラーゼ	800以下 U/L
総コレステロール	130~219 mg/dL
中性脂肪	30~149 mg/dL
HDL-コレステロール	M 40~85 F 40~92 mg/dL
LDL-コレステロール	70~139 mg/dL
総蛋白	6.5~8.3 g/dL
アルブミン	3.8~5.1 g/dL
総ビリルビン	0.2~1.2 mg/dL
直接ビリルビン	0.1~0.4 mg/dL
間接ビリルビン	0.1~0.8 mg/dL
鉄	M 60~200 F 45~180 μg/dL
総鉄結合能(TIBC)	M 250~390 F 250~490 μg/dL
不飽和鉄結合能(UIBC)	M 80~300 F 130~400 μg/dL
Na	135~148 mEq/L
Cl	98~108 mEq/L
K	3.5~5.0 mEq/L
Ca	8.3~10.2 mg/dL
P	2.5~4.5 mg/dL
Mg	1.8~2.4 mg/dL
アンモニア	25~80 μg/dL
尿酸	M 3.5~7.0 F 2.6~7.0 mg/dL
尿素窒素	8.0~20.0 mg/dL
クレアチニン	M 0.60~1.10 F 0.40~0.80 mg/dL
グルコース	70~110 mg/dL

## ●生化学的検査 II

検査項目	基準値
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	0.610~4.230 μIU/mL
遊離トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )	1.68~3.67 pg/mL
遊離サイロキシシン(FT <sub>4</sub> )	0.70~1.48 ng/dL
BNP	18.4以下 pg/mL
α-フェトプロテイン(AFP)	10.0以下 ng/mL
癌胎児性抗原(CEA)	5.0以下 ng/mL
CA19-9	37.0以下 U/mL
CA125	35.0以下 U/mL
CA15-3	31.3以下 U/mL
PSA	4.000以下 ng/mL

## ●血液学的検査

検査項目	基準値	
白血球数	4,000~9,000 /μL	
赤血球数	M 440~560 F 380~480 ×10 <sup>4</sup> /μL	
血色素量	M 13.8~17.2 F 12.0~15.5 g/dL	
ヘマトクリット	M 37.0~52.0 F 35.0~45.0 %	
MCV	85~100 fL	
MCH	27.0~34.0 pg	
MCHC	31.0~35.0 g/dL	
血小板数	10.0~40.0 ×10 <sup>4</sup> /μL	
網状赤血球数	5~20 ‰	
血液像 (自動化法)	好中球	38.1~73.3 %
	好酸球	0.0~6.5 %
	好塩基球	0.0~1.6 %
	単球	1.8~9.4 %
	リンパ球	19.3~50.4 %
ヘモグロビンA <sub>1c</sub> (NGSP値)	4.6~6.2 %	

## ●免疫学的検査

検査項目	基準値
直接クームス試験	(-)
間接クームス試験	(-)
リウマチ因子(RF(定量))	15以下 IU/mL
抗streptolysin-O抗体(ASO)	成人 220以下 IU/mL 小児 320以下 IU/mL
C反応性蛋白(CRP)定量	0.40以下 mg/dL
寒冷凝集反応	256倍未満
マイコプラズマ抗体	40倍未満

# 医師会提供セット検査一覧

(注1) 検査項目欄中 ( ) 印を付した点数については、患者から1回に採取した血液を用いて5項目以上行った場合、所定点数に関わらず検査の項目数に応じて次に掲げる点数により算定してください。

- (1) 5項目以上7項目以下の場合 93点
- (2) 8項目または9項目の場合 99点
- (3) 10項目以上の場合 109点

※採血試験管 ●：汎用容器(分離剤入り) 容器番号01 ▲：グルコース用容器 容器番号04 ★：血液学容器 容器番号13

S51：全身プロフィール [●4~5mL・▲2mL・★2mL]	
生I	アルカリホスファターゼ AST ALT γ-GT LD 総蛋白 アルブミン 尿素窒素 尿酸 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム・クロール カリウム グルコース *14項目* (109)
血液	末梢血液一般 (21)
実施料	130点
判断料	269点

S52：貧血鑑別 [●4~5mL・★2mL]	
生I	総ビリルビン 直接ビリルビン AST ALT LD 総蛋白 鉄 尿素窒素 クレアチニン *9項目* (99)
血液	末梢血液一般 (21) 網状赤血球数 12 血液像(自動機械法) 15
実施料	147点
判断料	269点

S53：貧血経過観察 [●2~3mL・★2mL]	
生I	鉄 11
血液	末梢血液一般 (21) 網状赤血球数 12 血液像(自動機械法) 15
実施料	59点
判断料	269点

S56：肝炎および経過観察 [●4~5mL]	
生I	総ビリルビン アルカリホスファターゼ AST ALT γ-GT LD コリンエステラーゼ 総蛋白 アルブミン 総コレステロール *10項目* (109)
実施料	109点
判断料	144点

S59：糖尿病経過観察 [●3~4mL・▲2mL・★2mL]	
生I	グルコース LDL-コレステロール 中性脂肪 尿素窒素 尿酸 *5項目* (93)
血液	ヘモグロビンA1c 49
実施料	142点
判断料	269点

S60：高血圧動脈硬化症経過観察 [●4~5mL]	
生I	総蛋白 尿素窒素 クレアチニン 尿酸 LDL-コレステロール 中性脂肪 ナトリウム・クロール カリウム *8項目* (99)
実施料	99点
判断料	144点

S61：高脂血症 [●4~5mL]	
生I	LDL-コレステロール 18 中性脂肪 11 HDL-コレステロール 17
実施料	46点
判断料	144点

S62：腎疾患 [●4~5mL]	
生I	総蛋白 アルブミン 尿素窒素 クレアチニン 尿酸 総コレステロール ナトリウム・クロール カリウム *8項目* (99)
実施料	99点
判断料	144点

S63：甲状腺 [●5~7mL・▲2mL]	
生I	AST 総蛋白 総コレステロール カルシウム グルコース *5項目* (93)
生II	FT <sub>3</sub> 127 FT <sub>4</sub> 127 TSH 104 *必要に応じて末梢血液一般を追加検査してください。*
実施料	451点
判断料	288点



# 医師会提供セット検査一覧

(注2) 検査項目欄中(血液)末梢血液一般検査には、白血球数・赤血球数・血色素量・ヘマトクリットおよび血小板数が含まれ所定点数として(21)と算定してください。

(注3) セット検査は、あくまでもセンター・会員の利便性のためであり、その利用につきましては、症例ごとに慎重にされるようお願いいたします。なお、会員独自の組み合わせ検査(会員専用セット)の登録を随時受付しております。

S64: 関節疾患 〔●5~7mL・★2mL〕	
生I	アルカリホスファターゼ CK 総蛋白 尿酸 カルシウム 蛋白分画 リン *7項目* (93)
免疫	ASO 15 C反応性蛋白(CRP)定量 16
血液	末梢血液一般 (21) 血液像(自動機械法) 15
実施料	160点
判断料	413点

S64: 心筋梗塞 〔●5~7mL・★2mL〕	
生I	AST ALT LD CK 総蛋白 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム カリウム *9項目* (99)
免疫	C反応性蛋白(CRP)定量 16
血液	末梢血液一般 (21) *必要に応じてCKアイソザイムを追加検査してください。
実施料	136点
判断料	413点

S68: 慢性心不全疾患 〔●4~5mL〕	
生I	AST LD 尿素窒素 クレアチニン 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム カリウム *8項目* (99)
実施料	99点
判断料	144点

S70: 長期服薬経過観察 〔●4~5mL・★2mL〕	
生I	アルカリホスファターゼ AST ALT 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム・クロール カリウム *7項目* (93)
血液	末梢血液一般 (21)
実施料	114点
判断料	269点

S71: 労安健康診断 〔●4~5mL・▲2mL・★2mL〕	
生I	AST ALT γ-GT LDL-コレステロール HDL-コレステロール 中性脂肪 グルコース *7項目* (93)
血液	赤血球数 血色素量 (21)
実施料	114点
判断料	269点

S81: 妊婦スクリーニングI 〔●5~7mL・★2mL〕 (公費のみ)	
免疫	梅毒RPR法(定性) 15 梅毒TPLA法(定性) 32 HBs抗原(定性) 29 ABO血液型 24 Rh(D)血液型 24
血液	末梢血液一般 (21)
実施料	145点
判断料	269点

S82: 妊婦スクリーニングII 〔●5~7mL・★2mL〕	
免疫	梅毒RPR法(定性) 15 梅毒TPLA法(定性) 32 HBs抗原(定性) 29 HCV抗体 108 風疹ウイルス抗体価(半定量) 79 ABO血液型 24 Rh(D)血液型 24
血液	末梢血液一般 (21)
実施料	332点
判断料	269点

S45: アレルギースクリーニング アレルギ-性鼻炎・結膜炎 〔●4~5mL〕	
免疫	カモガヤ 110 ヤケヒョウヒダニ 110 スギ 110 ブタクサ 110 アルテルナリア 110 非特異的IgE(定量) 100
実施料	650点
判断料	144点

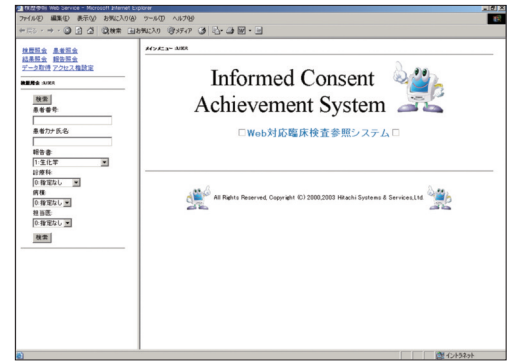
# 医師会Web参照システム&オーダーリングシステム「IC Cat's」のご案内

## 1. 動作環境

- Webブラウザ上で参照可能
  - ・ Webブラウザソフトがあれば結果参照が可能
  - ・ 既設の設備を有効利用が可能
- ※ 推奨WebブラウザはInternet Explorer 10以前

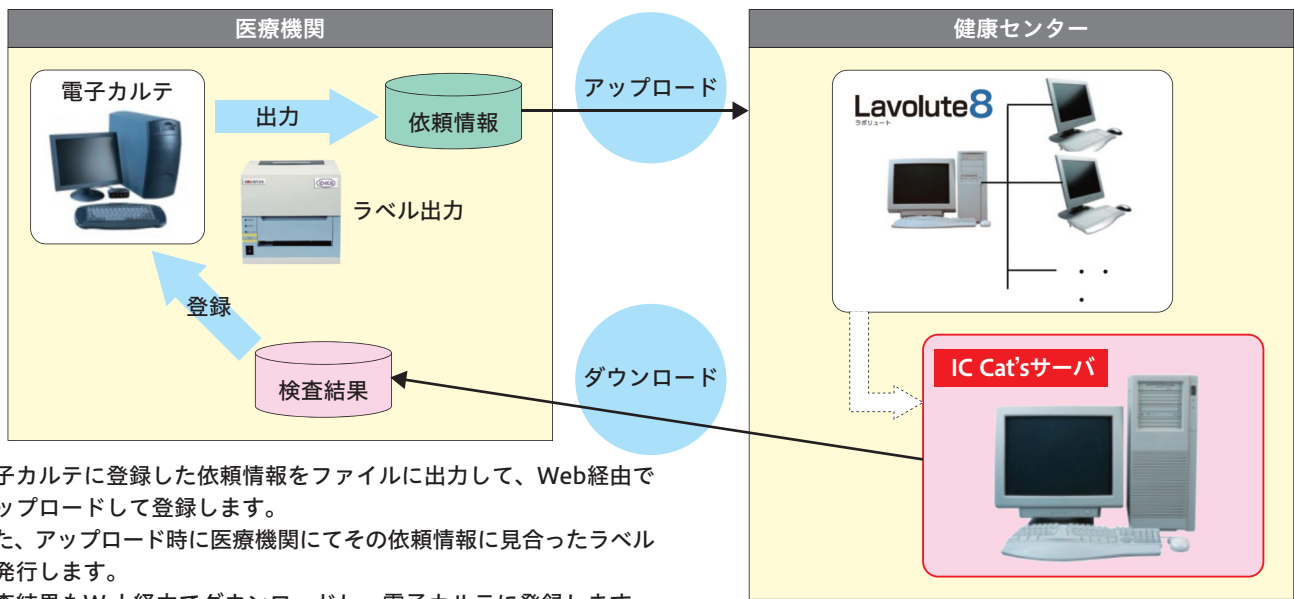
「IC Cat's」はWebサーバ上で動作するWebアプリケーションです。クライアントでは、Webブラウザによる参照を行うため、他のアプリケーションのインストールは不要です。

インターネットを参照する感覚で、承認された検査データをリアルタイムに検索・参照できます。



Webブラウザ「Internet Explorer」での表示

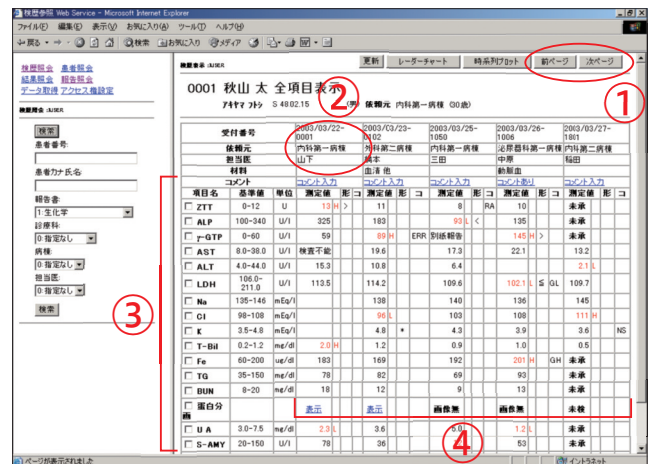
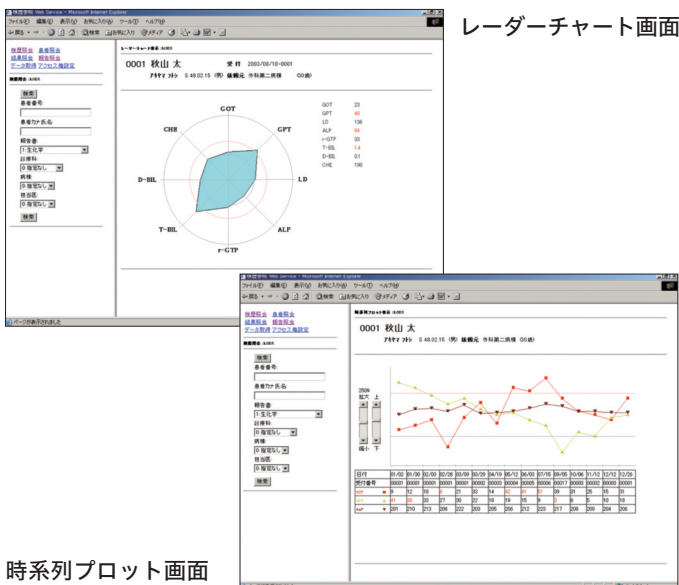
## 2. 依頼/結果連携イメージ



電子カルテに登録した依頼情報をファイルに出力して、Web経由でアップロードして登録します。また、アップロード時に医療機関にてその依頼情報に見合ったラベルを発行します。検査結果もWeb経由でダウンロードし、電子カルテに登録します。

## 3. グラフ表示/検歴紹介

- 患者様の情報を視覚的に把握することができます。
- 患者様の検査結果など各種情報が時系列でご覧いただけます。



- ① ページ送りボタン  
マウスの操作ひとつで全ての検査履歴を参照できます。
- ② 患者属性部分  
前回検査時の検査日・依頼元・担当医なども全て表示します。
- ③ 多種にわたる表示項目  
測定値はもちろんのこと、基準値や単位、コメントなども表示することができます。また、コメントはIC Cat'sから入力することもできます。
- ④ 検査履歴表示  
1人の患者様に対し、1画面上で検査5回分まで表示できます。

生化学検査

薬毒物検査

内分泌学検査

腫瘍関連検査

ウイルス学検査

免疫血清学検査

血液学検査

微生物学検査

一般臨床検査

病理学検査